

四銀 経営情報

Shigin Management Information

7

2021
No.178

企業訪問 トップに聞く

「飛耳長目」

第45回

有限会社 宮内商店
代表取締役 宮内 重延 氏

寄稿 高知県産業振興計画における移住促進と
人材確保の取り組みについて

高知県中山間振興・交通部
移住促進課長 藤野 晋太郎 氏

調査 第153回 高知県内企業の景況調査

調査 2021年 高知県内企業の賃上げ（予定を含む）調査



四銀

経営情報

2021
No.178

7

目次

内 容

- | | |
|----|--|
| 1 | 企業訪問 トップに聞く『飛耳長目』 第45回 有限会社 宮内商店 代表取締役 宮内 重延 氏 |
| 11 | 寄稿 高知県産業振興計画における移住促進と 人材確保の取り組みについて 高知県中山間振興・交通部 移住促進課長 藤野 晋太郎 氏 |
| 18 | 調査 第153回 高知県内企業の景況調査 |
| 30 | 調査 2021年 高知県内企業の賃上げ(予定を含む)調査 |
| 36 | 経済動向 |
| 37 | ……国内経済 |
| 39 | ……四国経済 |
| 42 | ……高知経済 |
| | ……徳島経済 |
| 47 | 経済日誌 |
| 48 | …… (国内・海外) |
| | …… (高知県内) |

第45回

企業訪問 トップに聞く

ひ じ ちょう もく
飛耳長目

有限会社宮内商店

代表取締役 宮内 重延 氏

(取引店：四国銀行窪川支店)



▲ 当社のお米の写真



▲ 『ゆういんぐ四万十』外観

高知県高岡郡四万十町に本社を置く有限会社宮内商店は、現在の代表取締役宮内重延氏が1979年（昭和54年）に個人創業し、飲食業（ステーキハウス）としてスタートした。その後、1983年（昭和58年）、有限会社宮内商店に社名変更した。

同氏は1969年（昭和44年）、アメリカに農業研修留学した経験を持つ。近代的な大規模農業やモータリゼーションなどを肌で感じるなか、自分なりに今後の日本の進む方向等を感じ取り、その後の自身のビジネスに活かしてきた。

同氏は元々農家の長男であり、地元で産出される仁井田米には強い想いがあったが、納得できるものが売られていないことに抵抗感を持っていた。

1995年（平成7年）食糧管理法が廃止され、食糧法が施行されたため、誰でも米の販売が可能となったことから、同社は米穀の卸売業に業態変更した。そして提携農家とともに水稻品種や肥料、農薬を変更し美味しさを追求するとともに、味の同質性と安心・安全にこだわった米づくりを行ってきた。

その努力の甲斐あって、2015年（平成27年）「お米日本一コンテスト」で日本一に輝くなど、各種コンテストでも毎年のように上位入賞している。

また、近年では米粉を使用したスイーツ分野にも進出するなど、積極的な事業展開を行っている。

同社は「一人のお客様を大切にする」を基本に、提携農家や小売店など、すべての関係者の利益につながっていくことを考え業務に取り組んできた。

今回、有限会社宮内商店の社長である宮内重延氏に、当社の創業からのあゆみや、経営上のこだわり等についてお話を伺った。

アメリカへ農業研修留学

— 創業までのキャリアを教えてください。

社長：1968年（昭和43年）、その当時は牛を15頭飼育していました。牛の畜産業です。農家が1頭か2頭飼育することが普通の時代でした。当時新聞等で「高知県で多頭飼育農家現れる」という記事が出て話題になりました。私は15頭の頭数では少なく、より大規模に飼育しなければならないと思っていましたので、アメリカの農業を学ぼうと考えました。

社団法人国際農友会の募集する農業青年海外研修事業に応募しました。東京の代々木のオリンピックセンターで試験がありました。全く英語も話すことはできませんでしたが、私の将来の夢や想いを試験官に熱く話した結果合格しました。それからが大変でした。英語の勉強をスタートしなければいけません。また飼っている牛15頭はすべて売却する必要があります。私の両親の立場で考えると、牛を15頭も飼育し、さあこれからという時に遠方のアメリカに留学する訳ですから相当なショックだったと思います。

そして第18回国際農友会会員としてアメリカのアイオワ州で1年間農業研修を受けました。アメリカ留学中には近代的な大規模農業やモータリゼーション等を肌で体感し、これからの日本の進む方向などを自分なりに理解できたと思います。この留学の1年間は私の土台となっており、以降のビジネス展開に大きな影響を与えました。

帰国後は畜産業を営むこととなり、牛を150頭ぐらい飼育していました。牛はそれぞれ個人で飼っていましたが、同じように牛を飼う仲間が集まり販売を一本化するために、1978年（昭和53年）にビーフ商事（株）を設立しました。当時は生産業者が卸業者に販売し、卸業者がスーパー等の小売業者に販売する形が一般的でしたが、ある時大手スーパーから直接納入することを提案されました。その流れはアメリカで見えていましたので提案を受け入れました。

スタートはステーキハウス

— 創業からの歩みを聞かせてください。

社長：個人で焼肉ステーキハウスを経営しようと考え、ログハウス造りのステーキハウスを四万十町仁井田に建築し営業を始めました。1979年（昭和54年）のことです。店の名前は「あめりかんびーふ」です。これが現在の有限会社宮内商店の原点です。

新しい形のレストランであったため非常に人気が出ました。お客様は高知市や四万十市からも来てくれるようになりました。人口の少ない地域にも関わらず日曜日には満員でたくさんのお客様に待合で待ってもらわなければいけないようなこともありました。

そのため翌年に黒潮町大方に第2号店を出店しその翌年には須崎市に第3号店を出しました。丸3年間で3店舗出店しました。

そして1983年（昭和58年）、有限会社宮内商店になりました。この時も個人で畜産業も兼業していました。



▲ インタビュー風景
当研究所撮影

※マスクを外して写真撮影をしていますが、インタビュー時は、マスクを着用しています。

トイレへのこだわり

— 別会社で観光物産センターも経営されていますね。

社長：観光物産センター「ゆういんぐ四万十」は1989年（平成元年）にオープンしました。この地

区には日本最後の清流と言われる四万十川が流れており、このようなストーリー性と魅力があるにも関わらず集客する施設がないというのは非常にもったいないと思いました。



▲『ゆういんぐ四万十』外観

私は当時高知市内を中心とするファミリーレストラン等の経営も行っていましたので、お客様への接し方、飲食の運営方法は良く知っています。現在地は西へ移転しましたが当時は立地条件などを勘案し当社の近隣にオープンしました。

最も力を入れたことはトイレの清潔さと明るさ、バリアフリーです。当時高知県の西部地区には、女性が気持ち良く入ることができる公衆のトイレがありませんでした。汚い、臭いが目に付きました。とにかくトイレに予算をかけようと考えました。関東地方に日本一のトイレができたということで飛行機に乗って見に行きました。確かにそのトイレにはお金をかけていますが清掃ができていませんでした。そのようなトイレであれば意味はないと感じました。その帰りのJRの駅に広いトイレがありました。入口がオープンな構造でしたので、どのような方法で臭いを除去しているか不思議でした。調べてみると、裏口で巨大な換気扇が回っていました。これは良いアイデアと思い「ゆういんぐ四万十」のトイレに採用しました。現在地移転の際には伊丹空港のローカル線の中に、清潔さや明るさを感じるトイレがあるという話を聞き見に行きました。設計会社の社員を連れて空港の事務所へ行き見学を依頼すると快く引き受けてくれました。そして空港の職員がトイレの構造を詳しく説明してくれました。私はトイレに

非常に思い入れがあり、現在もトイレは「ゆういんぐ四万十」のセールスポイントとなっています。

オープンしてから10年間売り上げは順調に推移しました。高知県の西部地方でこのような販売スタイルはありませんでした。道の駅ができたのは10年後ですので、開業当時から10年間は物珍しさで通りすがりのお客様が多数立ち寄ってくれました。



▲『ゆういんぐ四万十』内の飲食コーナー
当研究所撮影

日本一のお米

— どうしてステーキハウスから米の販売に転換したのですか。

社長：高知市内のスーパーで売っている仁井田米を見ると納得できる仁井田米が販売されていませんでした。あるメーカーが1種類だけ仁井田米ブレンドとして販売していました。仁井田米ブレンドの原料の表示を見ると50%窪川町産米、50%国内産米となっていました。どのスーパーへ行っても仁井田米関係の商品はその1種類だけでした。私は農家の長男ですから、そのようなものが仁井田米として売られていることにものすごく抵抗感がありました。

1995年（平成7年）食糧管理法が廃止され食糧法が施行されたため、誰でもお米の販売ができるようになりました。そこで当社で仁井田米を販売してみようという話になりました。農家からお米を買って精米して売り出し始めましたが、当時私

はファミリーレストラン等の経営もあり、高知市内での仕事も多くお米の販売に注力できませんでした。

2002年（平成14年）ファミリーレストラン等の代表者を辞任し四万十町に帰って来ました。本格的にお米の販売に取り組んだのはそれからです。

まずは知り合いの農家に次々と声を掛けました。私の両親、祖父母もこの場所でずっと生活していましたので、みんな私のことを知ってくれています。お米の販売に力を入れることを話すと「それやったら協力する」と言ってくれて多くの農家がお米を売ってくれました。非常に有難く感じました。

しかし一人ひとりが自分の栽培法で自由に作っていました。旧窪川町で生産していますので確かに仁井田米ですけれども生産方法がバラバラでした。したがって生産年や生産者ごとに味に違いがありました。仁井田米の美味しさはこんなレベルではないと思いました。農薬や化学肥料も人によって使い方が違っていました。農薬や化学肥料の規制もない状況でした。

また美味しいと言っても漠然としたもので何を基準に美味しいと言うのか、全国レベルでどの水準に位置するのかがわかりませんでした。そんな時私はお米の美味しさを科学的に分析する「味度メーター」という機械があるという話を聞きすぐに購入しました。これが絶対武器になると確信しました。そして当社に販売してくれている農家のお米を全部測ると、魚沼産の「コシヒカリ」よりは大幅低い点数ですけども一定のレベルの点数が出ました。これが全国的にどのように評価されるのかを知りたいと思いました。それには全国的なコンクールで評価してもらうことが良いと考え、精米機械のメーカーの職員に「日本で一番大規模に開催されるコンテストはどこですか」と尋ねました。「米・食味鑑定士協会」が開催する「米・食味分析鑑定コンクール」が最大規模のコンクールとの話でしたので、そのコンクールに参加することにしました。そのコンクールでは総合部門で

トップ40種類のお米が選ばれます。それを外れたものの中で、四国・九州、近畿・中国などのブロックに分かれ、ブロックごとにトップ3種類ずつが選ばれる仕組みとなっていました。

その結果は初参加にもかかわらず四国・九州ブロックの中でトップ3種類に入りました。全国的な評価を初めていただきました。ただし全国で認められた仁井田米と言ってもあくまでローカルな四国・九州の中で評価されたお米ですから全国のトップ40種類と比較すると後姿が見えないくらいにはるか遠くに離されていました。

遠藤五一氏という私を知る限り1番美味しいお米を作る名人が山形にいました。彼は全国のトップ40種類へ6年連続して入り、さらに金賞を受賞している方で雲の上の存在でした。2007年（平成19年）、彼を招き一から米づくりを学びました。彼は講演の中で自分はこういう肥料を使用していると全部洗いざらい教えてくれました。普通は教えてくれません。その内容は化学肥料を一切使用せず3種類の有機肥料の組み合わせを行っているとのことでした。それで私はこの肥料設定を採用しようと決断しました。各農家を説得しその3種類の肥料の手配を行いました。そのうえで各農家に安心してもらうために収穫したお米は全部当社が買い取ることを約束しました。



▲ 四万十町仁井田地区の田園風景 当研究所撮影

同じ時期に「にこまる」という水稻品種に出会いました。「にこまる」は四国・九州地区の温暖化が進む中これまで主力であった「ヒノヒカリ」に高温障害が出るようになってきたため、その対

策として九州・沖縄農業研究センターで開発されました。私はあるコンクールで「にこまる」が「ヒノヒカリ」では出ないような高得点を出したことに目を付けました。そこで当社は思い切って「ヒノヒカリ」から「にこまる」に変更しました。

その翌年「米・食味分析鑑定コンクール」総合部門のトップ40種類に入りました。いきなり答えが出ました。四国・九州地方で栽培されたお米では初めての入賞で、多くの人が驚いていました。閉会式の時「米・食味鑑定士協会」の会長が「今年のコンクールはサプライズだ」と挨拶するほどでした。それからは毎年のように入賞を続けます。



▲ 稲の写真

2015年（平成27年）静岡県で開催された「お米日本一コンテスト」に参加しました。出品者を見たら全国で名前の通った米づくりの名人がたくさん参加していました。現在美味しいお米を生産しているところは群馬県、長野県、岐阜県の3県です。海拔500mから1,000mの場所で栽培しています。昔から米どころと言われている山形県や新潟県もあります。そういった県の強豪もたくさん出品していました。当社のお米は予選を通過し上位30種類に残りました。次の予選は5種類ずつ6つのグループに分かれ、その中で2種類ずつが選ばれます。山形県、新潟県、長野県、岐阜県、高知県（当社）のゾーンに入りました。高知県以外はお米の美味しいことで有名な県ばかりです。2種類しか選ばれませんからここで終わりだろうと考えていました。しかし結果発表で最初に「高知県

宮内商店稲作部会」と呼ばれました。この時本当に当社のお米のレベルが上がってきたと感じました。そして最終審査で遂に日本一に選ばれました。本当にうれしかったです。

お米栽培を行う場合いろいろな人の話を聞いて品種や肥料を変更することはよくありますが、当社では遠藤五一氏から教えてもらった肥料設計と水稻品種「にこまる」は今も変えていません。遠藤五一氏と「にこまる」に出会ったことが現在の当社の基盤を築きました。そして農家の方々が私を信用し、「にこまる」を使用し遠藤五一氏に教えてもらった肥料設計で栽培しています。

現在味を測る「味度メーター」を2種類利用しています。1台は玄米、もう1台は精米し炊飯したご飯で測定しています。当社のお米を測ると魚沼産の「コシヒカリ」に匹敵する数値が出ています。

—— 63戸の農家の味の同質性が高いという事です
すね。

社長：そうです。当社には4人の農産物検査員がいます。農産物検査員は農産物検査法に基づき生産者が生産した米穀等についての品質検査を行うことのできる知識および技能を有する資格者のことで、農林水産大臣の登録台帳に記載されています。ですから農家からお米を仕入れた時に農産物検査員の検査を受けて初めて四万十町産として販売できます。私がいくら農家から買っていると言ってもそれだけでは四万十町産の証明はできません。

お米の味を「味度メーター」で数値を測ったうえで販売していますから当店のお米はいつ食べても味が一定となります。美味しい時不味い時というバラツキがありません。以前経営していたファミリーレストランの経験からも、味がいつも変わらないというのは食べ物にとって一番の基本です。

農産物検査員が産地を確認し品質を検査するとともに「味度メーター」を使用することで味の同質性が高くなります。

保水膜

— ご飯の美味しさというのはどこにあるとお考えですか。

社長：保水膜です。精米した時にヌカになって剥げたところに薄い膜があります。これが保水膜です。ここが美味しさの秘密ということがわかってきました。精米時に真っ白くなるまで剥ぎすぎると保水膜を剥ぎ取ってしまいますからお米は真っ白いですが美味しくありません。したがって保水膜を残しながらぎりぎりの精米を行うことが美味しさの秘密です。

— 仁井田米は昔から美味しいことで有名ですが、どうしてですか。

社長：7月上旬から8月上旬にかけて海拔230mの仁井田地区には霧がよくかかることに加えて、日中と夜間の温度差が10℃以上あることや四万十川の上流域で水がきれいなことなどの自然条件が米づくりに適していると言われています。



▲ 当社のお米の写真

— 最近米離れということを言われていますが。

社長：全国的に米離れと言われて久しく現実的に全国、高知県ともにお米の消費量は毎年減少し続けています。当社は高知県をメインのマーケットとして販売していますが、県内の昨年の売上は一昨年を上回っています。お客様が前の年より多く買ってくれるということは現在の商品性や販売方法を変える必要がないと思っています。ふるさと納税の返礼品という形での発送やインターネット

の当社ホームページを通じた売上も増加しています。全国の人が全国のお米の中から当社のお米を選んでくれていますのでその認知度は確実に上がってきていると感じています。



▲ 選別後のお米の写真

当研究所撮影

特別栽培米

— お米というのは食べるものですので、安全性にもこだわっていますね。

社長：昨年J A高知県の仁井田米偽装表示が報道されましたが、そういう仁井田米の信用を失う行為を目にすると本当に残念な気持ちになります。当社では生産・精米の記録を毎日残しています。精米年月日により生産者と生産履歴、食味等がわかるように管理しています。高知県版のH A C C Pを早くから取得しています。記録に残すという部分では毎日各スーパーや小売店に販売する際には生産・精米記録に加えて販売したお米と同じものを少量、約4カ月間保存しています。

また当社は特別栽培米にこだわっています。高知県の特別栽培米の基準が定められています。化学肥料の使用量は農地10アールあたり5kg以下、使った農薬が10剤以下などと決められています。この基準をクリアしたものが特別栽培米として販売されます。当社のお米は有機肥料を使用していますので化学肥料は使っていません。農薬の基準をクリアするため出荷した時点で農家に全部作付記録を出してもらいます。農家の方々にも10剤以下ということは徹底しています。さらに万全を期すために当社が使用する農薬を指定しています。

私も農業の経験がありますが無農薬に取り組めば農家の負担が大きくなり現実的ではないと思っています。

何月何日に精米したお米にはこの種類の農薬を使用していますと当社のホームページに掲載しています。当社は安全・安心のためには手間を惜しみません。



▲ 米の等級表示

当研究所撮影

安心・安全のために

—— 精米の時、どのようなことに気を付けていますか。

社長：2台の異物色彩選別機で選別します。最初はカメムシなどがお米を食べた跡が黒いシミになりますが異物色彩選別機で1粒ずつ検査し、そういったお米や異物を除去します。次にもう1台の異物色彩選別機で高温障害を受け白く濁ったお米とガラスを選別し除去します。以前はガラスを異物色彩選別機や目視で除去することは困難でした。数年前にあるコンビニチェーンが販売するおむすびに使用するお米を入札する際に、ガラス選別が可能な異物色彩選別機を導入している販売店のみを入札対象とするというルールを作ったことを耳にして即座に当社にも導入しました。



▲ 当社の「異物色彩選別機」

当研究所撮影

—— ガラスがなぜお米に混じるのですか。

社長：空き瓶をポイ捨てする人がいるのです。道路の端によく空き瓶が落ちているでしょう。それが田んぼへ入ってトラクターやコンバインが割ります。稲刈りする際に土と一緒にコンバインが刈り上げる時があります。その時にお米の中に石とガラスが入ります。石は米と比べて軽いですから簡単に選別できます。ガラスは透明ですから選別できませんでしたが、あるメーカーがガラスを選別する色彩選別機を開発しました。

当社を信頼し当社のお米を高知県内のスーパーや小売店で販売していただいています。万一お米にガラスが混入していた場合、販売していただいているスーパーや小売店とお客様に申し訳なく合わせる顔がなくなります。そういった思いで1日でも早く購入しなければいけないと考えました。



▲ 当社のお米の倉庫内の写真

当研究所撮影

米粉100%のカステラ

—— 米粉を使ったスイーツを販売されていますが、どういうきっかけで作られたのですか。

社長：当社が販売するお米から米粉を作りそれを使って何か商品ができないかという発想が原点です。カステラは誰も知っている商品ですが、米粉で作ったものは聞いたことがありませんでしたので作ってみることにしました。九州の南蛮窯のメーカーへ行って、「米粉100%でカステラを作ってください」と依頼しましたが「米粉100%ではできません。米粉50%と小麦粉50%の半々で作ら

せてほしい」との回答でした。試しに100%米粉だけで作ってもらうよう再度依頼し製造してもらいました。そうするときれいに膨らみ立派なカステラができました。食べてみると非常に美味しい商品でした。その場で即決し南蛮窯を購入しました。

当初はうまくいかず非常に苦労しました。なかなかうまく膨らみませんでした。カステラを作る際には高さを安定させるため一晚寝かせる必要があります。高さ5cm以下のものは商品になりませんので廃棄処分します。当時は次の朝起きて何個商品ができているのか心配しました。5人がかりで朝から晩まで一生懸命製造しても廃棄が多く、現在の生産量の約25%しか作れませんでした。米粉は小麦粉と比較して粉としての比重が重く製品としての高さを出しにくい面があります。いろいろな試行錯誤を繰り返し安定した商品づくりに成功しました。

製造をスタートし最初の年の梅雨時に入り突然膨らませることに苦労するようになりました。原因がわからず湿度と気温の高い時期は膨らまないと自分たちで勝手に理由を付け納得していました。その時たまたま南蛮窯を点検に来た機械メーカーの職員が点検中にポロリと一言「夏高温になると卵の白身が弱ってなかなか膨らみませんでしょう」と言いました。卵の白身にはカステラを膨らませる作用があります。当社の誰も全然気にかけていないことでした。暑いにもかかわらず卵をエアコンの効いていない室内で保管していました。それからは卵が配達されると温度管理された部屋に入れて管理するようになりました。それ以降は膨らむようになりました。

2011年（平成23年）当社の製造するカステラはモンドセレクションで銀賞を獲得しました。現在では年間6万本を販売する当社の定番商品となっています。

— **そこからいろいろな商品に広がっていきましたね。**

社長：小麦粉を使ったいろいろな商品を実際に食べてみてそれを米粉で作ればより美味しくなると

思われるものを商品化しています。現在はカステラの他に米粉ローネ、バスクチーズケーキ、お米のクーヘン、お米のロールケーキなどを販売し販路も広がってきています。

小麦粉を食べることができない人が増えていすので、グルテンフリーの商品としてそういった人にも楽しんでいただけます。



▲ バスクチーズケーキ



▲ お米ロールケーキ

— **スイーツを輸出することは考えていませんか。**

社長：考えています。四国銀行の紹介で輸出商談会へ出させていただきます。大きな反響がありましたけれども、賞味期限の問題が発生しました。輸送に時間がかかり現地に到着した時には販売期間が短くなってしまいます。また国によってはさまざまな規制がありハードルの高い部分もあります。一つずつ課題をクリアするためにいろいろな試みを行っています。

— 米の県外販売は考えていますか。

社長：あまり考えていません。全国のコンクールで上位に入賞すれば「販売したいので見積ただけますか」と言って販売業者は来てくれます。しかし県外で幅広く販売するようなお米の量を持っていません。販売契約しましたが販売できるお米はもうありませんといった無責任なことはできません。契約先に大きな迷惑を掛けることになりません。

有難いことに高知県内では数多くのスーパーや小売店で当社のお米を販売してくれていますのでこれ以上のことはないと思っています。当社の行うべきことは安全・安心で美味しいものを出し続けることと思っています。ただ高知県民は仁井田米を良く知っていますので、仁井田米＝宮内商店という形での認知度は上げていきたいですね。

— 社長のこだわりや想いを聞かせてください。

社長：地元が良くなれないといけません。地元が良くなることについては何でも協力させてもらおうと思っています。1つの例が観光物産センター「ゆういんぐ四万十」です。当社の商品を売るだけでなく地元の肉や野菜、加工品等の商品を販売しています。

「ゆういんぐ四万十」では販売する商品に優先順位を付けています。1番は四万十川流域の商品、2番は高知県の代表的な土産物、3番は四国で有名な商品という風にプライオリティを付けています。



▲『ゆういんぐ四万十』店内の様子① 当研究所撮影



▲『ゆういんぐ四万十』店内の様子② 当研究所撮影

また1人のお客様が大事と思うことを私は基本にしています。当社のお米を買っていただいたお客様から「香りが匂わん、まずい」と言われることがまれにあります。その場合残った現物と袋を送料着払いで送ってもらいます。袋と一緒に送ってもらいますから精米年月日がわかります。精米年月日からそのお米の生産者、生産履歴、食味等を特定します。そしてその返送されたお米を炊飯して4・5人くらいで食べて味を確認します。そのうえでお客様に「これは当社の基準米に間違いありません。ところでお米と水の量を量っていますか」と尋ねますとほとんどの方が量っていません。炊飯器の目盛りを見て炊いているという方が非常に多いです。そして「お米300gに対し水は360ccですからその分量で1回炊飯してください」と説明し新品を送料も当社負担で送ります。そうすることで当社のお米についてお声を頂いたお客様に金銭的な負担は一切掛けません。ご意見に対し丁寧かつ真摯に対応し安心感を持っていただくことが非常に大切と考えています。苦情の時こそ絶好の固定客づくりと思っています。

最近ふるさと納税で返礼品として多く発送していますので本州地区からの厳しいお声を頂くこともたまにありますが、そうしたお声に対応している社員は私の目から見てもきちんとした対応を行っています。この対応の部分が一番大切と思っています。

当社と観光物産センター「ゆういんぐ四万十」では返品OKにしています。そして返品に来られ

たお客様に対しては物品を販売する時以上に丁寧な対応を行うよう指導しています。販売時のレシートを紛失した場合には返品に応じないことが一般的ですが、レシートを持参していなくても店頭での販売価格で返金するように指示しています。販売する時よりも丁寧に対応することでお客様に安心感を持ってもらいたいと思っています。

提携農家

—— 経営理念や経営方針などがありましたら、教えてください。

社長：「三方良し」という言葉があります。ご存じのように近江商人が持っていた経営理念のことであり、売り手、買い手、世間の3つすべてにとって良い商売を心掛けるべしという意味です。私は敢えて言えば「全方良し」という考え方を持っています。

当社の経営は農家があって成り立ちます。一般的には「契約農家」という言葉をよく使いますが当社では「提携農家」と言っています。「お互い様、持ちつ持たれつ」という気持ちで農家と向き合っています。農家もメリットがないと当社と取引を続ける意味はありません。当社だけ良いのではなく「提携農家」にも十分メリットを享受できるようにしてもらわなければいけません。

従業員にも当社で働いて良かったと思ってもらう必要があります。関係している運送会社、スーパーや小売店、お客様、取引銀行も含め、それらのうちのどこかが嫌な思いをするのであれば、当社の存在価値はないと思っています。そのベースに存在するものが信用と考えています。私は小さい時からしばしば祖父に言われた一言が頭に残っています。「信用というものが一番大事なことぞ」。

—— 本日はありがとうございました。

(調査部長 西本治史)

会社概要

| | |
|--------|--------------------------------|
| ■ 名称 | 有限会社 宮内商店 |
| ■ 創業 | 昭和54 (1979) 年 |
| ■ 本社 | 〒771-1347 高知県高岡郡四万十町仁井田220番地 3 |
| ■ 資本金 | 1,100万円 |
| ■ 事業内容 | 米穀販売、菓子の製造販売等 |

四国銀行窪川支店 吉川支店長より一言

高知の美味しいお米と言ったら「仁井田米」を思い浮かべる人も多いと思いますが、その仁井田米を全国区のお米に育てたのが有限会社宮内商店の宮内社長です。

栽培手法を学び研究し、提携農家と切磋琢磨し続けた結果、平成27年には日本一おいしいお米に選ばれ、全国コンクール金賞常連米に育て上げるなど輝かしい実績を残し、今現在も63戸の地元農家と提携し、安全・安心かつ美味しい仁井田米の更なる発展に取り組んでおられます。また小麦粉アレルギーのある方にも美味しくスイーツを召し上がって頂けるよう米粉を活用したグルテンフリーのスイーツにも注目し、特に昨年販売開始したバスクチーズケーキは店頭販売だけでなく、四万十町のふるさと納税返礼品においても大変好評を得ています。

観光物産センター「ゆういんぐ四万十」においても、地域の生産者と連携し、仁井田米だけでなく四万十川周辺の食を中心とした魅力発信に30年以上に亘って取り組んでおり、観光客だけでなく地元住民の皆様からも喜んでもらえる店舗運営をされています。今回のインタビューを通じて、事業に対する信念や地域への想いを改めて確認でき、そして共有することができました。当行はメイン銀行として社長の想いにしっかりと応えることで、共に地域経済の発展に貢献していきたいと考えております。



高知県産業振興計画における移住促進と 人材確保の取り組みについて



高知県中山間振興・交通部
移住促進課長 藤野 晋太郎

1 はじめに

4月に発表しました令和2年国政調査（速報値）では、本県の人口減少率は過去最高の5.0%に拡大するとともに、県内34市町村全てで人口が減少するという結果となりました。人口減少が特に顕著な中山間地域においては、近年、産業や地域づくりの担い手不足が深刻化しています。

このような中山間地域の厳しい状況を打開していくため、今年度から、当課は産業振興推進部から中山間振興・交通部に移り、「中山間地域の担い手確保」の視点を特に意識しながら、人口の社会増に向け、移住促進による多様な人材の確保に取り組んでいます。

2 移住促進策の位置づけ

本県は平成21年度に産業振興計画をスタートさせ、現在、第4期（R2年度～R5年度）計画に基づく取り組みを進めています。この間、各産業分野の地産外商は拡大し、本県経済は人口減少下においても拡大する経済へと構造を転じつつあります。

この産業振興計画において、「移住促進による地域と経済の活性化」は各産業分野を結ぶ連携テーマの一つと位置づけられており、令和5年度には、人口の社会増減を均衡させることを目標として、年間移住者1,300組の実現に向けて取り組みを進めています。

若者の県内定着を促進する、県外からの流入を促進する

総合戦略に掲げた目標（2040年に年間1,000人の社会増）の達成に向けて、

**R5年度に
人口の社会増減をゼロにする**

H30 : △2,547人
R元 : △2,130人
R2 : △1,325人

▶ 10年後（R11）：
社会増減のプラスを定着させる

<R5年度 ターゲット別KPI>

- 若者の県内定着の促進
= 県内学生の県内就職率の向上
 - ・高校生 **75%**
(H30 : 67% → R元 : 65%)
 - ・専門学校生 **80%**
(H30 : 72% → R元 : 67%)
 - ・大学生等 **42%**
(H30 : 37% → R元 : 37%)
- 県外からの流入の促進
= U I ターンの着実な推進
 - ・県出身県外大学生のUターン率 **35%**
(H30 : 18% → R元 : 19%)
 - ・移住者数 **1,300組**
(R元 : 1,030組、R2 : 963組)

(出典：「第4期産業振興計画のPRパンフレット」より)

3 これまでの移住実績と移住者の属性

県外からの年間の移住者数※の推移につきましては、平成24年度は121組225人であったところ、令和元年度は1,030組1,475人と大きく増加してきました。

しかしながら、令和2年度の移住者数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、963組1,394人と、対前年度比93%にとどまる結果となりました（図1）。

※市町村及び県（（一社）高知県移住促進・人材確保センター、各産業関係団体、高知県）が把握した移住者の数字

【図1】 移住相談者数及び移住者数の推移

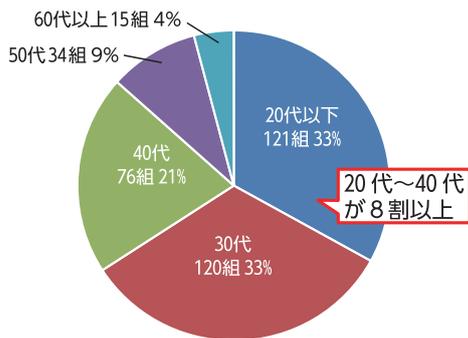
（単位） 移住相談者数：人 移住者数：組



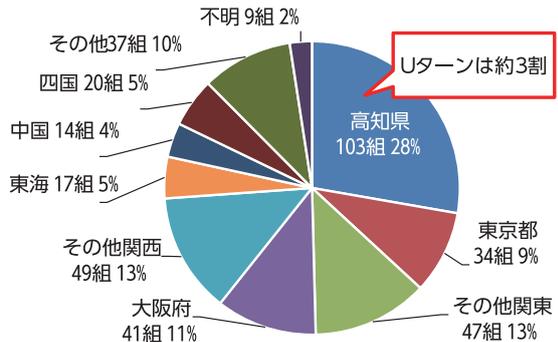
移住者の属性※につきましては、年代別では、20代～40代が8割以上となっています（図2）。また、出身地では、Uターンとなる高知県出身者が約3割を占め（図3）、移住前住所地では、関東が約4割、関西が約3割と都市部からの移住者が多い傾向にあります（図4）。就業先では、企業・団体等が約3割と一番多く、次いで地域おこし協力隊及び農業などの第一次産業が約2割ずつとなっています（図5）。

※県の相談窓口などを通じて移住された方(963組のうち371組)の属性

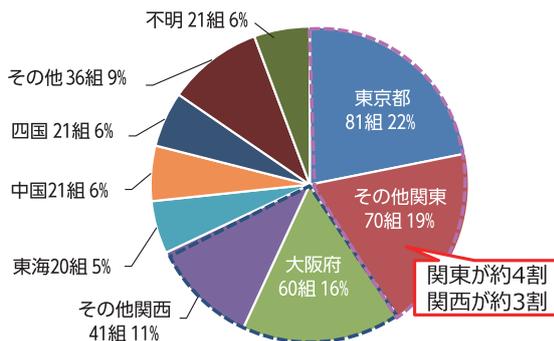
【図2】 年代別の移住者数



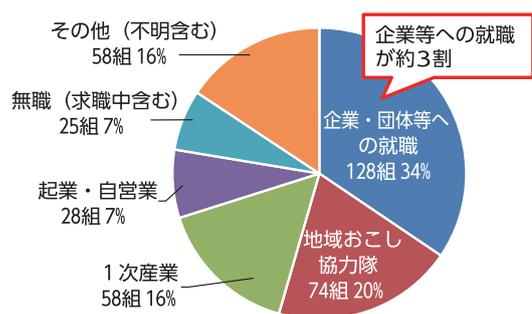
【図3】 移住者の出身地



【図4】 移住前の住所地



【図5】 移住者の就業等の状況



4 移住を促進するための考え方

本県では、移住を促進するため、3つの戦略の柱を建て、取り組みを展開しています。

移住促進による地域と経済の活性化～移住者と一緒に創る元気な地域～



戦略の柱の1つ目は、「裾野を広げる」取り組みです。

まずは、本県への関心を持ってもらい、その関心を高めてもらうことが、移住への入り口と考えています。

このため、「高知県は、ひとつの大家族やき。」でお馴染みの「高知家プロモーション」等により、高知の認知度の向上を図るとともに、メディアやSNSなどの様々な手法を活用し、情報発信を行うことで、高知ファンの増加や移住潜在層の掘り起こしを図っています。

戦略の柱の2つ目は、「マッチングの強化を図る」取り組みです。

本県への関心が高まってきた方や地方暮らしに興味がある方に対して、一人ひとりのニーズを満たす暮らし・仕事・地域を具体的に提案し、その気持ちに寄り添いながらサポートを行っていくことが必要です。

このため、平成29年に、県、市町村及び各産業関係団体を構成員とする「一般社団法人高知県移住促進・人材確保センター」（以下、「センター」）を設立し、移住・交流コンシェルジュや人材確保スタッフが、市町村や各産業関係団体と連携して、移住や就業の相談にきめ細かに対応しており、本県の移住促進策の強みとなっています。

戦略の柱の3つ目は、「受入体制、受入環境の整備」の取り組みです。

移住していただくためには、「仕事」や「住まい」の確保が必要ですし、さらにその後、定住していただくためには、移住者が地域に溶け込むことが必要です。

このため、各産業分野や地域の支援機関と連携した人材ニーズ（仕事）の掘り起こしや、市町村が行うお試し滞在施設の整備、空き家の確保の支援を行っています。

また、安心して地域で暮らし続けていただくために、「地域移住サポーター」が「移住者の身近な相談役」として、移住者がスムーズに地域に溶け込み、馴染むことができるよう、地域と移住者とのつなぎ役として、定住に向けたフォローを行っています。

5 令和3年度における取組のバージョンアップ（4つのポイント）

今年度の移住促進・人材確保の取り組みのバージョンアップのポイントをご紹介します。

（1）ターゲットへの戦略的なアプローチ

コロナ禍の影響により、人々の価値観や働き方、暮らし方には大きな変化が生まれたと言われています。それらを踏まえ、本県への移住者となりうる方（ターゲット）の設定、それらの方に着実にリーチするメディアの選定と魅力的なコンテンツの制作を行うことで、積極的な情報発信を行います。

具体的には、都市部に住んでおられる「地方に関心がある方」や「地方と関わりを持ちたい方」に対し、高知県の地域の課題解決をテーマとしたオンラインセミナーや県内で活躍するキーパーソンとの現地交流などの機会を提供するとともに、その様子を Web などでも広く PR します。

また、テレワークの普及により生まれた都市部から地方への企業や人の流れを呼び込むため、シェアオフィスなどの拠点整備やワーケーションのモデルプランの発信等を進め、テレワーク移住潜在層の方々へのアプローチも強化します。

さらに、いわゆる「関係人口」※の拡大に向け、「高知とのつながり」を持っていただける方を増やす取り組みも大切と考えています。

このため、高知ファンや本県とゆかりのある方からちょっと高知に興味を持った方まで誰でもアプリをダウンロードするだけで入会可能な Web 会員組織「高知家ゆる県民倶楽部」を昨年9月に立ち上げ、観光や食をはじめとする本県の魅力を満載した情報や、各種のイベントへのお誘いをさせていただいています。

※「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指します。

みんなあも、高知家のゆる県民にならん？

高知県公式アプリ 「高知家ゆる県民倶楽部」とは、高知のことをもっと知りたい、高知ともっとつながりたい、という方向けの「ゆるーい」会員制度です。アプリをダウンロードし、会員情報を登録すれば誰でも会員になれます。

ゆる県民になると…

- ①高知の観光・食・暮らしなどいろいろな情報がタイムリーに届く！
- ②イベントやお店利用などでポイントが貯まる！
- ③貯めたポイントで素敵なプレゼントがもらえる！
- ④高知の魅力が盛りだくさんのオンラインイベントに参加できる！

＼いまずぐダウンロード！／



高知家ゆる県民倶楽部 <https://kochi-iju.jp/yuru/>

（2）「新しい生活様式」に対応した相談・誘導の仕組みの構築

本県の移住施策の強みの一つは、移住を希望する方に対して、センターの移住・交流コンシェルジュがきめ細かなフォローアップを行うことにあります。この強みについても、コロナ禍における「新しい生活様式」に対応したものにしています。

現在、センターには、高知、東京、大阪に相談窓口があり、都市部で直接の相談対応ができるだけでなく、オンラインにより、全国どこからでも相談を受けられる体制を構築しています。中でも、東京の相談窓口では、窓口に来られる移住相談者のもとより、オンラインで移住希望者の会員制度「高知家で暮らし隊」に申込みされた方などへの直接アプローチとフォローアップをさらに強化しており、高知本部や市町村、各産業分野とも連携し、移住と就職の一体的な支援を行っています。

就業の相談においては、各産業分野や市町村のあらゆる人材ニーズを含む、県内の最新求人情報をUIターンポータルサイト「高知家で暮らす。」に集約し、求人を見つけやすくしています。また、近年ニーズが高まっている副業・兼業や継業に関する相談に対しては、県内金融機関や高知県事業承継・引継ぎ支援センター等とも連携し、マッチング支援を行っています。

(一社) 高知県移住促進・人材確保センター

| UIターン支援情報の提供 | UIターン就職・転職の相談 |
|---|--|
|  <p>「高知家で暮らし隊」にご登録いただくと、移住・交流コンシェルジュが地域や住居、仕事などのご希望やご質問をお伺いし、移住に向けた支援情報のご提供や、不安の解消といった側面からサポートしています。</p> <p>◆ UIターンポータルサイト「高知家で暮らす。」 ◆ 登録無料の会員制度「高知家で暮らし隊」</p>   |  <p>本県の企業情報に精通した職業紹介コンサルタントが、県内企業の求人の紹介や面接対策などの就職支援や、県内企業と副業・兼業人材のマッチングなどをサポートしています。</p> <p>◆ 県内の求人情報を一括検索可能「高知求人ネット」</p>  |

移住を検討されている方にとって、実際に現地の方から話を聞く、相談するといった機会は大変重要なものです。しかしながら、現在のコロナ禍では、対面方式での大規模な移住相談会の実施が難しい状況にあります。

このため、例年、全市町村が参画し、東京と大阪で開催してきた移住相談会である「高知暮らしフェア」を、下図のとおり広域ブロックごとに開催する方式を取り入れ、かつ「オンライン」と「対面」を臨機に使い分けながら、「新しい生活様式」にも対応したイベントとしています。

高知暮らしフェア2021日程表（8月以降分）

※コロナの影響等によっては変更となる場合があります。詳しくはポータルサイト「高知家で暮らす。」をご確認ください。

| | |
|-----|---|
| 8月 | 嶺北地域：22日(日) オンライン |
| 9月 | まんなか地域（高知市など中央部の4市）：11日(土)、12日(日) オンライン |
| 10月 | 仁淀川流域：2日(土) 大阪、3日(日) 東京 |
| 11月 | 東部地域：6日(土) 大阪、7日(日) 東京 |
| 12月 | 全地域合同開催：11日(土) 大阪、12日(日) 東京 |

(3) 魅力的な「仕事」と「住宅」の充実

高知県に移住して、魅力のある仕事に取り組み、理想とする家で暮らすことができるよう、積極的なサポートを実施しています。

仕事につきましては、県内企業の求人情報の発信に加え、地域に潜在している人材ニーズ（下図：「地域の求人情報例」参照）を掘り起こし、その魅力を可視化したうえで、積極的に情報発信しています。

住宅につきましては、空き家の情報をセンターのポータルサイトに集約して発信しています。また、四国銀行様などに移住希望者（「高知家で暮らし隊」の会員）向けに住宅ローンの優遇制度を設けていただき、住宅購入のサポートも実施しているところです。

しかしながら、近年、特に中山間地域において、移住者向けに売買又は賃貸していただける空き家が不足している状態です。このため、現在、市町村が中心となり、移住者向け住宅の整備や、空き家を移住者に貸していただける方を募っています（改修費用等の助成制度あり）。

[地域の求人情報例]

| | | |
|---|---|---|
| <p>アウトドアインストラクター募集！</p>  <p>【概要】 SUP ツアーのガイド、インストラクター</p> <p>【雇用形態】 ①正社員 ②短期雇用 ③バイト</p> <p>\\たとえばこんな働き方！//</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インストラクターの資格取得を目指す ・週末だけ・繁忙期だけ・空いた時間だけ副業として従事 ・シェアハウスでの住み込み勤務をしながら、中長期的なワーケーションを実践 | <p>牧場運営・チーズ製造販売の継業募集！</p>  <p>【引継ぎ内容】 牛の畜産（繁殖経営）、牧場運営 チーズの製造・販売</p> <p>\\たとえばこんなチャレンジ！//</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛の飼育や牧場運営を学び、畜産・酪農の「6次産業化」にチャレンジしたい！ ・オリジナルチーズの製造や販路拡大、ブランディングに挑戦したい！ ・地方で牧場運営をメインに複業・多業といったマルチな働き方を実現したい！ | <p>日本庭園付き『空き家』の活用者募集！</p>  <p>【概要】 古民家に新しい価値を創造してくれる方</p> <p>\\たとえばこんな活用！//</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古民家風シェアハウス、ゲストハウスとしての活用 ・カフェや雑貨屋を併設したレンタルオフィスとしての活用 ・地元の食材を活かした完全予約制の古民家レストランとしての活用 |
|---|---|---|

(4) Uターン促進策の強化

県人会や同窓会などを通じた情報提供を引き続き実施するとともに、コロナ禍で「仕事さえ見つからばすぐにでもUターンしたい」といった相談が数多く寄せられていることから、県出身者に特化した交流会を開催するなどのアプローチを強化していきます。

将来、Uターンをお考えの方がいらっしゃいましたら、お気軽にセンターにお問い合わせください。

6 移住促進による地域と経済の活性化を目指して

内閣府が2021年4～5月に実施した調査※では、東京23区に住む20歳代で「地方移住への関心」があると答えた方が48.2%にも上り、コロナを契機に人口過密な都心から、より自然豊かな地方への移住を考えている人が増えています。このような「新しいひとの流れ」を呼び込む取り組みは全国的に広がっており、今後、さらに激化が予想されます。

本県におきましても、地域地域や各産業のやりがいのある仕事、多様な暮らしについて情報を発信し、志を持った移住者が新たな担い手となって活躍していただけるよう、市町村、各産業関係団体、センター及び県の「オール高知」の体制で移住促進・人材確保の取り組みを進めてまいります。

皆さまにおかれましては、本県の産業・地域を支える人材の確保に向け、仕事の魅力についてのさらなる情報発信と求人情報のご提供、また、県外のご家族やご友人の方へのお声かけなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

※内閣府「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」



求人情報の提供やUIターンに関するご相談は、**高知県移住促進・人材確保センター**まで

高知本部

高知県高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階
 【電話】088-823-9336 【E-mail】iju@iju-jinzai.kochi.jp
 【開設時間】8:30～17:15(月～金)
 【アクセス】路面電車「県庁前」徒歩3分、
 高知県庁から徒歩1分(駐車場あり)



東京窓口

- A** 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8階
 【電話】03-6206-1707
 【開設時間】10:00～18:00(月～金) ※現在17:00までです
 【アクセス】JR・東京メトロ「新橋駅」徒歩5分
- B** 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
 ふるさと回帰支援センター内
 【電話】03-6273-4626
 【開設時間】10:00～18:00(火～日)
 【アクセス】JR・東京メトロ「有楽町駅」徒歩1分
- C** 東京都中央区銀座1-3-13
 高知県アンテナショップ「まるごと高知」地下1階 ※現在休止中です
 【電話】03-3561-8417
 【開設時間】10:30～18:00(月・祝)
 【アクセス】JR・東京メトロ「有楽町駅」徒歩5分、
 東京メトロ「銀座1丁目駅」徒歩1分



大阪窓口

- D** 大阪府大阪市中央区本町2-6-8
 センパセントラルビル1階 高知県大阪事務所内
 【電話】090-6887-9774
 【開設時間】9:00～17:00(月～金)
 【アクセス】大阪メトロ「堺筋本町駅」徒歩2分、「本町駅」徒歩5分
- E** 大阪府大阪市本町橋2-31
 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
 【電話】088-823-9336(高知本部につながります)
 【開設時間】毎月 第4金・土曜日11:00～17:00
 【アクセス】大阪メトロ「堺筋本町駅」徒歩7分



Summary

- 正社員の賃上げ（定期昇給、ベースアップ、賞与・一時金のいずれかまたはすべて。以下同じ）を実施する企業の割合は、昨年より0.9ポイント低下し71.6%となり、2016年調査開始以来最も低い数値となった。
- 非正規社員の賃上げを実施した企業の割合は昨年より13.4ポイント上昇し、50.0%となった。「同一労働同一賃金」を実現するために、4月1日より中小企業にも適用される「パートタイム・有期雇用労働法」を受け、賃上げに踏み切る企業が増加したと考えられる。
- 正社員の定期昇給、ベースアップ引き上げ額は、1千円以上3千円未満が35.8%で最も多くなった。また非正規社員の時給引き上げ額は、10円以上30円未満が52.1%で最も多くなった。
- 賃上げの理由としては「社員のモチベーション向上」が約8割（82.2%）で最も多く、次いで約5割（49.7%）の企業が「採用・人材の確保」と回答した。
- 非正規社員の賃上げにおいて、業種別では、「賃上げあり」の割合が、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業と4業種すべてで上昇した。但し、飲・食料品、運輸・倉庫、宿泊・飲食等の「対人サービス業」では、賃上げを見送る企業が多くなっている。

はじめに

当研究所が行った「高知県内企業の景況調査」によると、今期（2021年4～6月期）の自社業況判断BSIは-6で、昨年同期（2020年4～6月期）と比べ43ポイント上昇し、悪化幅は縮小した。来期（7～9月期）の見通しは+1となり、ワクチンの普及による新型コロナウイルス感染症の収束への期待感から、一部の業種については下げ止まり、又は緩やかな持ち直しの動きが見られた。

このこともふまえ、例年実施している高知県内の賃金実態の変化を探るべく、本調査を実施した。なお、アンケート設問と本稿における「賃上げ」の定義については、下記の通りである。

調査要綱

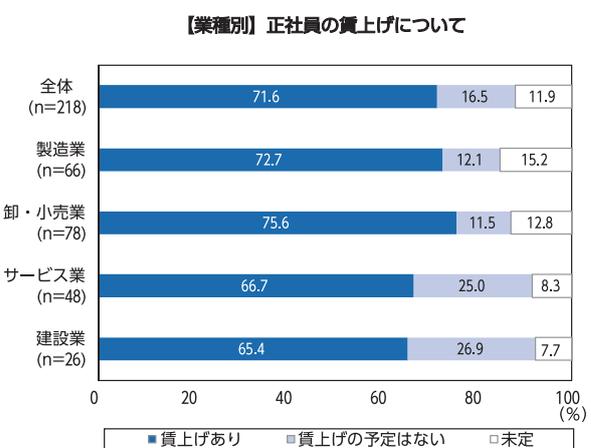
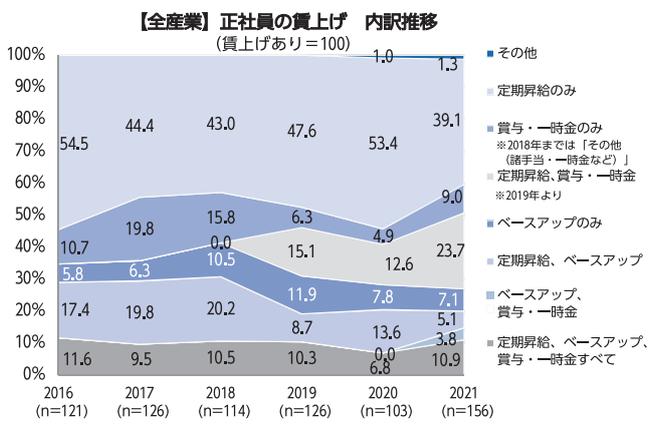
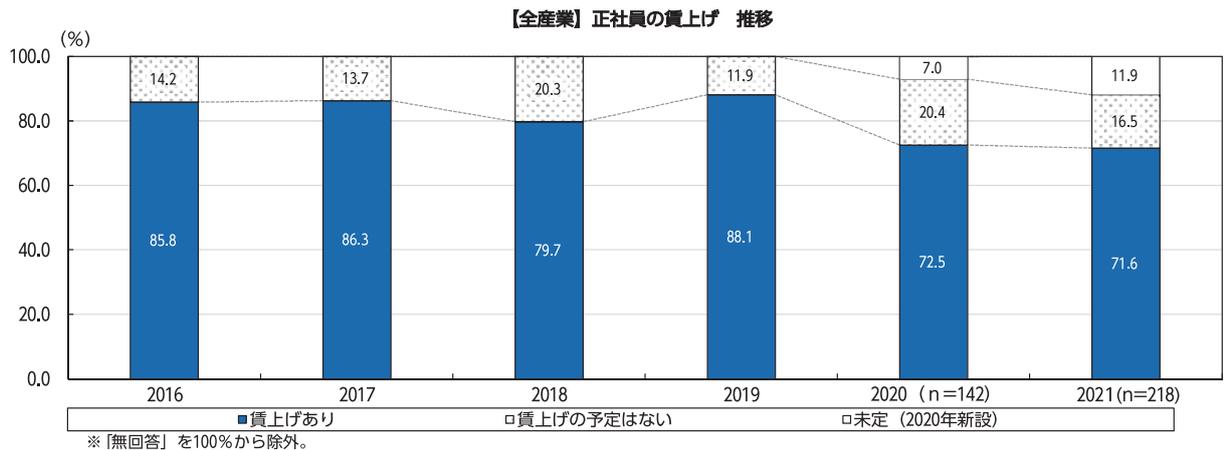
| | |
|------|----------------------------------|
| 調査時期 | 2021年5月6日～6月4日 |
| 調査対象 | 高知県内に事業所を置く法人218/310社（回答率 70.3%） |
| 調査方法 | 郵送及び四国銀行の各店舗から配布（第153回景況調査に同梱） |

賃上げの定義について

本調査における「賃上げ」とは、「定期昇給」、「ベースアップ」、「賞与・一時金」のいずれか、または、すべてを含むものである。理由は下記の通り。

- 「賃上げは一時金を含めた年収ベースで判断すべき」（経団連）のように、「賞与・一時金」を含んだ概念としても用いられる場合がある。
- 中小企業においては定期昇給を含む賃金制度を持たない企業がある。

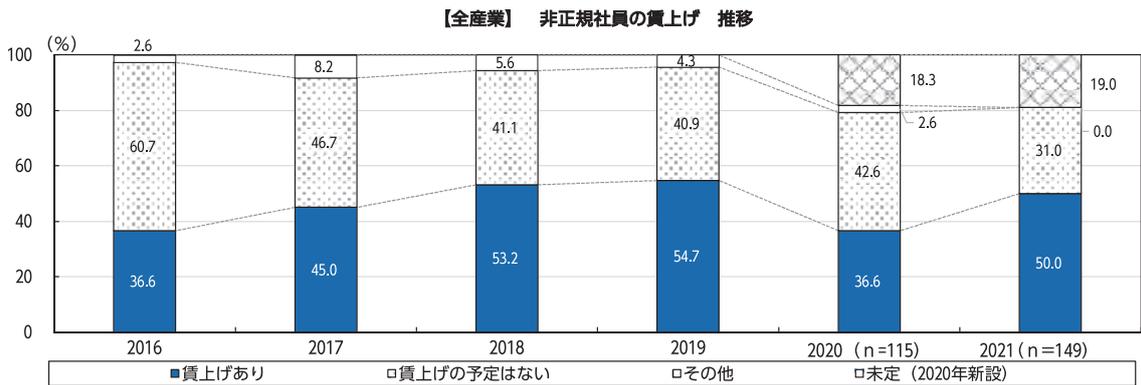
1. 正社員の賃上げ（定期昇給、ベースアップ、賞与・一時金等含む）



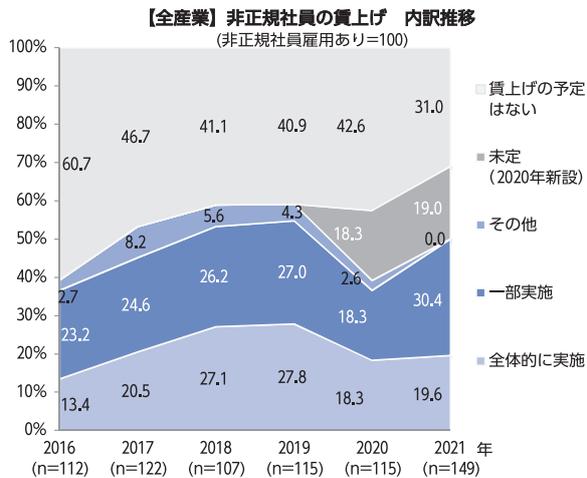
注：四捨五入の関係で合計100%にならない場合がある

- 正社員の賃上げ（予定含む。以下同じ）を実施した企業の割合は、昨年より0.9ポイント低下し71.6%となり、2016年調査開始以来最も低い数値を更新した（最高は、2019年の88.1%）。
- 賃上げの内訳をみると、最も多いのが「定期昇給のみ」の39.1%、次いで「定期昇給、賞与・一時金」（23.7%）、「定期昇給、ベースアップ、賞与・一時金すべて」（10.9%）、「賞与・一時金のみ」（9.0%）、「ベースアップのみ」（7.1%）、「定期昇給、ベースアップの両方」（5.1%）、「ベースアップ、賞与・一時金」（3.8%）と続いた。その他、各種手当を増額する企業もあった。
- ベースアップを実施した企業の割合（「ベースアップのみ」、「定期昇給、ベースアップの両方」、「定期昇給、ベースアップ、賞与・一時金すべて」、「ベースアップ、賞与・一時金」）は26.9%と、2020年調査（28.2%）より1.3ポイント低下した。
- 業種別では、「賃上げあり」と回答した割合は、製造業72.7%、サービス業66.7%、建設業65.4%となり、それぞれ昨年より3.3ポイント、3.6ポイント、9.6ポイント減少した。一方、卸・小売業は75.6%と、昨年より5.7ポイント上昇した。
- 「未定」の割合は昨年7.0%から4.9ポイント上昇し11.9%となった。ワクチン接種は進みつつあり、新型コロナウイルス感染症収束への期待感はあるものの、先行き不透明な経済状況が続いており、今回調査（5月）時点では賃上げを決めかねている企業の割合は、昨年同時期より増加した。

2. 非正規社員（パートや契約社員等）の賃上げ

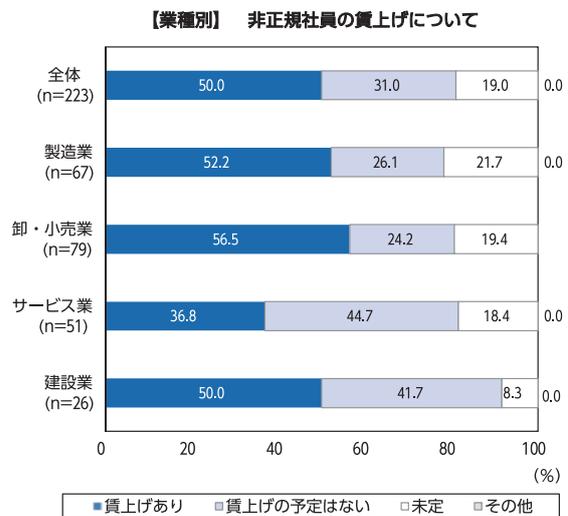


※「無回答」と「非正規社員はいない」を100%から除外。



注1：四捨五入の関係で合計100%にならない場合がある。

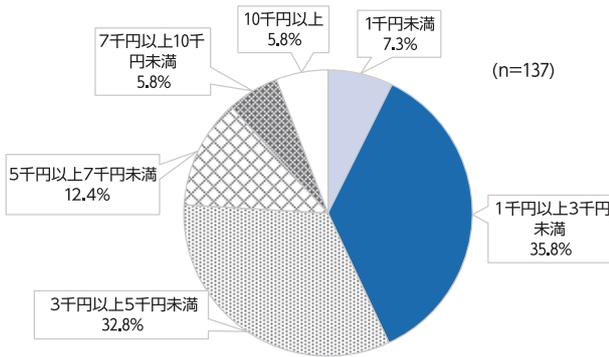
注2：「非正規社員はいない」と「回答無」を賃上げの内訳構成比から除外。



- 非正規社員の賃上げ（予定含む。以下同じ）を実施した企業の割合は、2020年調査より13.4ポイント上昇し、50.0%となった。「同一労働同一賃金」を実現するために、今年4月1日より中小企業にも適用となった「パートタイム・有期雇用労働法」を受け、非正規社員の賃上げに踏み切る企業が増加したと考えられる。
- 賃上げの内訳を見ると、「全体的に実施」が19.6%、「一部実施」が30.4%となり、昨年よりそれぞれ1.3ポイント、12.1ポイント増加した。
- 業種別では、「賃上げあり」の割合が、製造業（昨年38.4%→今年52.2%）、卸・小売業（昨年42.8%→今年56.5%）、サービス業（昨年20.0%→今年36.8%）、建設業（昨年28.6%→今年50.0%）と4業種すべてで上昇した。但し、サービス業においては依然「賃上げの予定はない」が多数（44.7%）を占めており、飲・食料品や運輸・倉庫、宿泊・飲食等の「対人サービス業」では、賃上げを見送る企業が多くなっている。

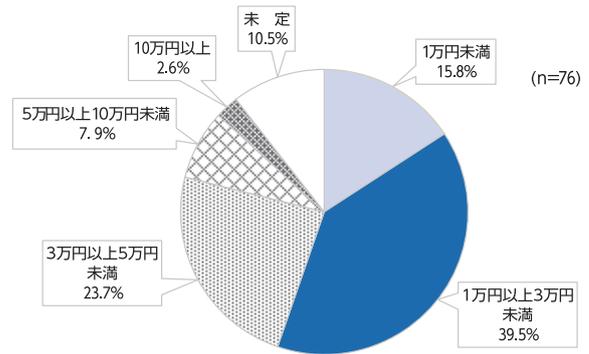
3-1. 正社員の賃上げ額（1人当たりの平均賃上げ額）

【全産業】正社員の定期昇給、ベースアップ 引き上げ額



注1：四捨五入の関係で合計100%にならない場合がある。
注2：「賃上げあり」と回答した企業から無効回答を除き集計。

【全産業】正社員の賞与・一時金 引き上げ額

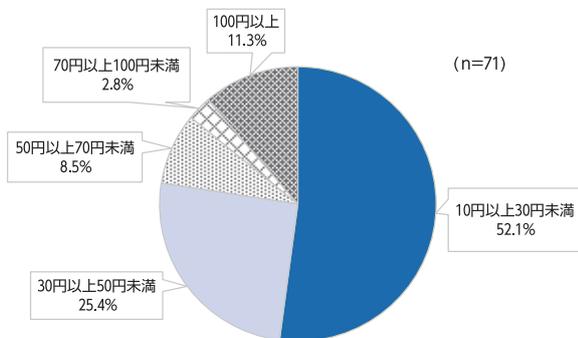


注1：四捨五入の関係で合計100%にならない場合がある。
注2：「賃上げあり」と回答した企業から無効回答を除き集計。

- 正社員の定期昇給、ベースアップ引き上げ額は、1千円以上3千円未満が35.8%で最も多い。
- 2020年調査時では、3千円以上が全体の48.0%を占めていたが、2021年には56.9%となり、引き上げ額は増加した。
- 正社員の賞与・一時金引き上げ額は、1万円以上3万円未満が39.5%で最も多い。
- 2020年調査時では、3万円以上の割合は13.3%であったが、2021年には34.2%と大幅に増加しており、引き上げ額は増加した。

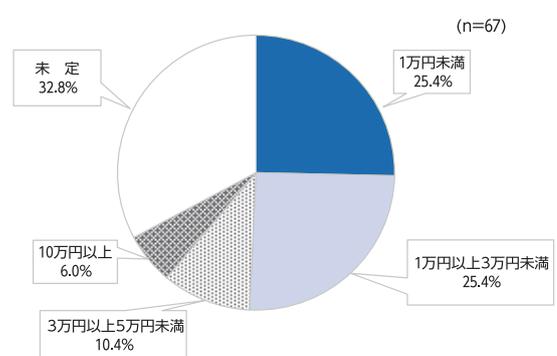
3-2. 非正規社員の賃上げ額（1人当たりの平均賃上げ額）

【全産業】非正規社員の時給 引き上げ額



注1：四捨五入の関係で合計100%にならない場合がある。
注2：「賃上げあり」と回答した企業から無効回答を除き集計。

【全産業】非正規社員の賞与・一時金 引き上げ額

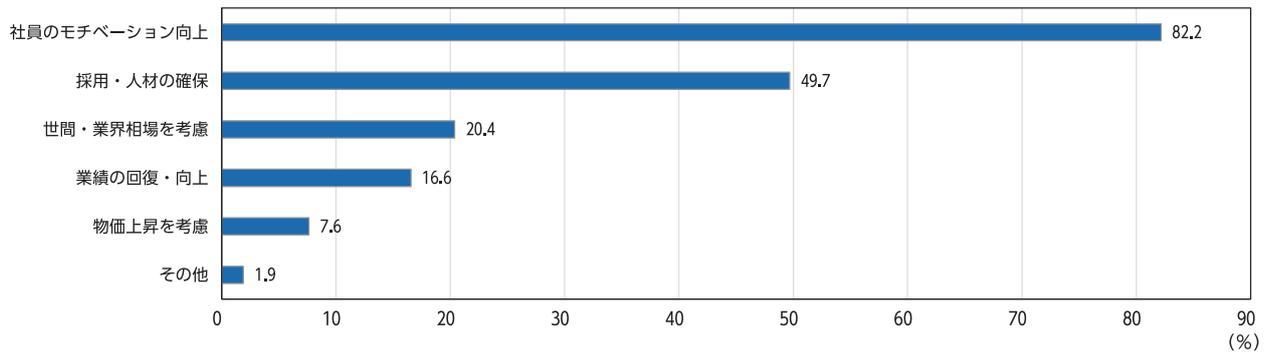


注1：四捨五入の関係で合計100%にならない場合がある。
注2：「賃上げあり」と回答した企業から無効回答を除き集計。

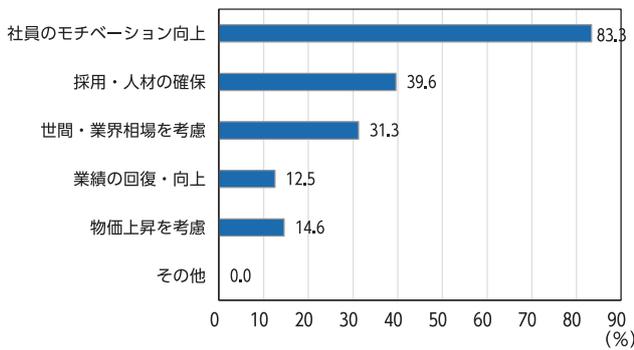
- 非正規社員の時給引き上げ額は10円以上30円未満が52.1%で最も多く、2020年調査より6.2ポイント上昇した。これは、高知県の2020年度の最低賃金引き上げ額が、2円と小幅であった事が影響していると考えられる。
- 一方、100円以上の大幅な引き上げを行った企業は11.3%となり、2020年調査（5.4%）の約2倍となった。
- 非正規社員の賞与・一時金引き上げ額は、1万円未満と1万円以上3万円未満がともに25.4%で最も多かった。
- 賞与・一時金引き上げは実施するが、額が未定と回答した企業は32.8%となり、今回調査（5月）時点では賞与・一時金の引き上げ額を決めかねている企業が多いことがわかった。

4. 賃上げの理由

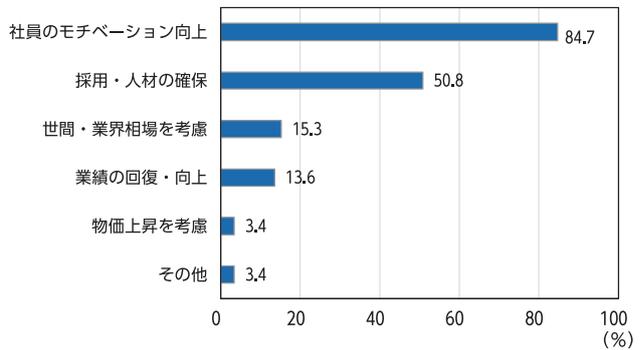
【全産業】 賃上げの理由（複数回答可）



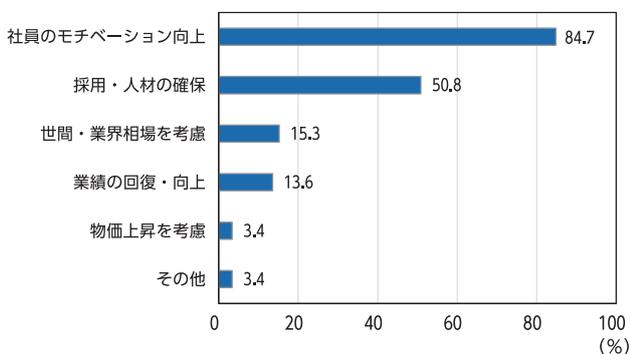
【製造業】 賃上げの理由（複数回答可）



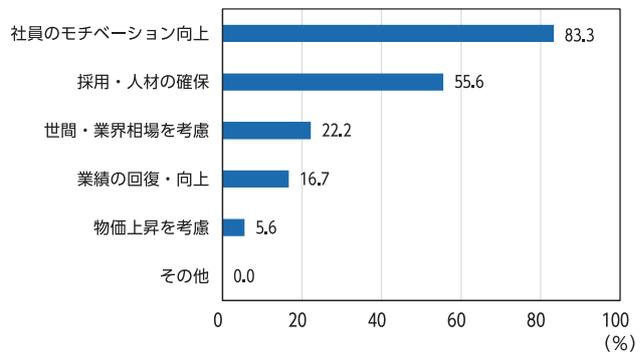
【サービス業】 賃上げの理由（複数回答可）



【卸・小売業】 賃上げの理由（複数回答可）



【建設業】 賃上げの理由（複数回答可）



- 賃上げの理由としては、「社員のモチベーション向上」が82.2%と最も多く、2020年調査より20.2ポイントの大幅な増加となった。
- 次いで約5割（49.7%）の企業が「採用・人材の確保」と回答した。人手不足による人員の囲い込みは、企業の課題として重要性を増しており、2020年調査の38.0%から11.7ポイント増加した。
- 今年の賃上げは、新型コロナウイルスの影響が続くなか、社員のモチベーション向上やアフターコロナに向けた人材確保のため、7割以上の企業が賃上げを実施し、またその引き上げ額を増やしている事が分かった。

計数表

正社員の賃上げ

| | 全 体 | | | 製造業 | | | 卸・小売業 | | | サービス業 | | | 建設業 | | |
|-----------------------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|
| | 2020年度 A | 2021年度 B | B-A |
| 定期昇給のみ | 38.3 | 28.0 | -10.3 | 40.0 | 36.4 | -3.6 | 34.0 | 28.2 | -5.8 | 44.4 | 22.9 | -21.5 | 41.7 | 15.4 | -26.3 |
| ベースアップのみ | 5.7 | 5.0 | -0.7 | 10.0 | 4.5 | -5.5 | 0.0 | 5.1 | 5.1 | 7.4 | 6.3 | -1.2 | 8.3 | 3.8 | -4.5 |
| 定期昇給とベースアップ | 9.9 | 3.7 | -6.2 | 12.0 | 3.0 | -9.0 | 13.2 | 3.8 | -9.4 | 3.7 | 2.1 | -1.6 | 0.0 | 7.7 | 7.7 |
| 定期昇給、ベースアップ、賞与・一時金すべて | 5.0 | 7.8 | 2.8 | 4.0 | 7.6 | 3.6 | 5.7 | 11.5 | 5.8 | 3.7 | 0.0 | -3.7 | 8.3 | 11.5 | 3.2 |
| 賞与・一時金のみ | 3.5 | 6.4 | 2.9 | 2.0 | 4.5 | 2.5 | 3.8 | 5.1 | 1.3 | 0.0 | 10.4 | 10.4 | 16.7 | 7.7 | -9.0 |
| 定期昇給と賞与・一時金 | 9.2 | 17.0 | 7.8 | 8.0 | 13.6 | 5.6 | 13.2 | 19.2 | 6.0 | 7.4 | 20.8 | 13.4 | 0.0 | 11.5 | 11.5 |
| 新設 ベースアップと賞与・一時金 | | 2.8 | - | | 3.0 | - | | 1.3 | - | | 2.1 | - | | 7.7 | - |
| 賃上げの予定はない | 20.6 | 0.9 | -19.7 | 16.0 | 0.0 | -16.0 | 22.6 | 1.3 | -21.3 | 22.2 | 2.1 | -20.1 | 25.0 | 0.0 | -25.0 |
| その他 | 0.7 | 16.5 | 15.8 | 0.0 | 12.1 | 12.1 | 0.0 | 11.5 | 11.5 | 3.7 | 25.0 | 21.3 | 0.0 | 26.9 | 26.9 |
| 未定 | 7.1 | 11.9 | 4.8 | 8.0 | 15.2 | 7.2 | 7.5 | 12.8 | 5.3 | 7.4 | 8.3 | 0.9 | 0.0 | 7.7 | 7.7 |

注1：四捨五入の関係で合計が100%とならず、また、文中記載数値とも一致しない場合がある。

注2：有効回答を100とする。

非正規社員の賃上げ

| | 全 体 | | | 製造業 | | | 卸・小売業 | | | サービス業 | | | 建設業 | | |
|-----------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|
| | 2020年度 A | 2021年度 B | B-A |
| 全体的に実施 | 18.3 | 19.6 | 1.3 | 17.9 | 17.4 | -0.5 | 20.4 | 19.4 | -1.0 | 10.0 | 21.1 | 11.1 | 28.6 | 25.0 | -3.6 |
| 一部実施 | 18.3 | 30.4 | 12.1 | 20.5 | 34.8 | 14.3 | 22.4 | 37.1 | 14.7 | 10.0 | 15.8 | 5.8 | 0.0 | 25.0 | 25.0 |
| 賃上げの予定はない | 42.6 | 31.0 | -11.6 | 38.5 | 26.1 | -12.4 | 42.9 | 24.2 | -18.7 | 45.0 | 44.7 | -0.3 | 57.1 | 41.7 | -15.4 |
| その他 | 2.6 | 0.0 | -2.6 | 2.6 | 0.0 | -2.6 | 2.0 | 0.0 | -2.0 | 5.0 | 0.0 | -5.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 未定 | 18.3 | 19.0 | 0.7 | 20.5 | 21.7 | 1.2 | 12.2 | 19.4 | 7.2 | 30.0 | 18.4 | -11.6 | 14.3 | 8.3 | -6.0 |

注1：四捨五入の関係で合計が100%とならず、また、文中記載数値とも一致しない場合がある。

注2：非正規社員の賃上げ構成比に「非正規社員はいない」「無回答」を含めない。2020年度より変更のため、2019年度分を避けて訂正した。

賃上げの理由

| | 全 体 | | | 製造業 | | | 卸・小売業 | | | サービス業 | | | 建設業 | | |
|--------------|-------------|-------------|------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|------|-------------|-------------|------|
| | 2020年度 A | 2021年度 B | B-A | 2020年度 A | 2021年度 B | B-A | 2020年度 A | 2021年度 B | B-A | 2020年度 A | 2021年度 B | B-A | 2020年度 A | 2021年度 B | B-A |
| 採用・人材の確保 | 38.0 | 49.7 | 11.7 | 28.2 | 49.7 | 21.5 | 41.5 | 50.8 | 9.3 | 57.9 | 59.4 | 1.5 | 22.2 | 55.6 | 33.4 |
| 業績の回復・向上 | 12.0 | 16.6 | 4.6 | 12.8 | 16.6 | 3.8 | 9.8 | 13.6 | 3.8 | 10.5 | 28.1 | 17.6 | 22.2 | 16.7 | -5.5 |
| 社員のモチベーション向上 | 62.0 | 82.2 | 20.2 | 61.5 | 82.2 | 20.7 | 51.2 | 84.7 | 33.5 | 84.2 | 75.0 | -9.2 | 66.7 | 83.3 | 16.6 |
| 世間・業界相場を考慮 | 26.9 | 20.4 | -6.5 | 30.8 | 20.4 | -10.4 | 29.3 | 15.3 | -14.0 | 15.8 | 12.5 | -3.3 | 22.2 | 22.2 | 0.0 |
| 物価上昇を考慮 | 10.2 | 7.6 | -2.6 | 12.8 | 7.6 | -5.2 | 9.8 | 3.4 | -6.4 | 10.5 | 6.3 | -4.3 | 0.0 | 5.6 | 5.6 |
| その他 | 3.7 | 1.9 | -1.8 | 5.1 | 1.9 | -3.2 | 4.9 | 3.4 | -1.5 | 0.0 | 3.1 | 3.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

経済動向



月例経済報告 2021年6月

景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している。

| 項目 | 判断 | 主な判断理由 |
|-------|----------------------------------|---|
| 個人消費 | このところサービスを中心に弱い動き※ | 4月の「商業動態統計」では、小売業販売額は前月比4.6%減。足元の状況について、家電販売は、概ね横這い。新車販売台数は、供給面の影響により、弱含んでいる。旅行は極めて低水準が続くなか、弱い動きとなっている。外食は、緊急事態宣言等の影響により、このところ弱い動きとなっている。 |
| 設備投資 | 持ち直し※ | 「日銀短観」（3月調査）による企業の設備判断は、製造業を中心に依然過剰感が残るものの、改善している。先行きは、不透明感が残るものの、成長分野への対応等を背景に、機械投資を中心に持ち直し傾向が続くことが期待される。 |
| 住宅投資 | 底堅い動き※ | 持家の着工は、横這い。貸家の着工は、底堅い動き。分譲住宅の着工は、概ね横這い。 |
| 公共投資 | 高水準で底固く推移※ | 4月の公共工事出来高は、前月比2.1%減。また、5月の公共工事請負金額は同15.0%増。4月の公共工事受注額は、21.8%増。先行きについては、関連予算の執行により、底堅く推移していく見込み。 |
| 輸出 | 緩やかな増加※ | アジア向けの輸出は、増加。アメリカ、EU及びその他地域向けの輸出は、概ね横這い。 |
| 輸入 | 持ち直しの動き※ | アジア、アメリカ及びEUからの輸入は、持ち直しの動き。 |
| 生産活動 | 持ち直し | 輸送機械は、弱含んでいる。生産用機械は増加。電子部品・デバイスは増加。先行きは持ち直し継続が期待される。但し、半導体不足による影響や海外経済の下振れリスクに十分注意する必要がある。 |
| 企業収益 | 感染症の影響で、非製造業では弱さがみられるが総じてみれば持ち直し | 「法人企業統計季報」（1～3月調査）によると、2021年1～3月期の経常利益は、前年比26.0%増、前期比5.6%増。業種別にみると、製造業が前年比63.2%増、非製造業が同10.9%増。 |
| 業況判断 | 厳しさが残るなかで、持ち直しの動きに足踏みがみられる※ | 「日銀短観」（3月調査）では、「最近」の業況は、「全規模全産業」で上昇。「景気ウォッチャー調査」（5月調査）の企業動向関連DIでは、現状判断、先行き判断ともに上昇。 |
| 雇用情勢 | 弱い動き | 雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、雇用者数等の動きに底堅さもみられる。 |
| 物価 | 横這い | 消費者物価の基調を「生鮮食品及びエネルギーを除く総合」で見ると、政策等による特殊要因を除くベースで、横這い。 |
| 企業倒産減 | 少 | 4月の企業倒産（負債額1,000万円以上）の件数は、10カ月連続、金額は2カ月ぶりに前年同月を下回った。 |

上記の※は、前回掲載時から判断の変更があった箇所。

◆個人消費：「弱含み」→「このところサービス支出を中心に弱い動き」

◆設備投資：「持ち直しの動き」→「持ち直し」

◆住宅投資：「概ね横這い」→「底堅い動き」

◆公共投資：「堅調に推移」→「高水準で底固く推移」

◆輸出：「増勢が鈍化」→「緩やかな増加」

◆業況判断：「厳しさが残るものの持ち直しの動き」→「厳しさが残るなかで、持ち直しの動きに足踏みがみられる」

資料：内閣府「月例経済報告（2021年6月）」より当研究所作成

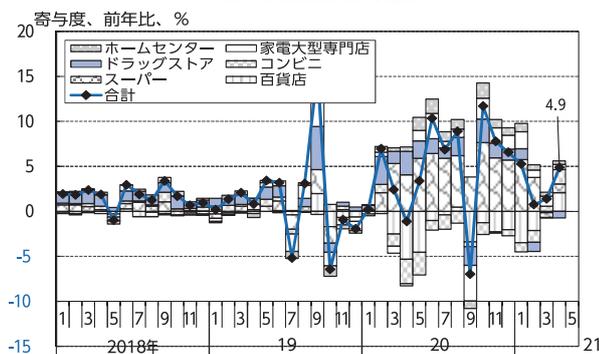


概要 (2021年4月)

厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる。
新型コロナウイルス感染症の影響により先行きは不透明。

| 項目 | 判断 | 主な判断理由 |
|------|-------------------|---|
| 個人消費 | 持ち直しの動きに足踏み感がみられる | 宿泊・飲食業などの対人サービス業を中心に弱い動きになっている。4月の小売業販売額は、全体では前年同月比4.9%増と9か月連続で増加。ウエイトが高い順にスーパーが、前年同月比5.9%増加、コンビニエンスストアも、同7.0%増加し、全体を牽引。また、4月の乗用車・軽乗用車の新規登録・届出台数は前年同月比28.3%増と2か月ぶりに前年を上回った。 |
| 設備投資 | 増加の動き | 全国短期経済観測調査(全産業)によると、2020年度は前年比1.6%増と2年ぶりの増加。但し、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、先行きは不透明。 |
| 住宅投資 | 弱い動き | 4月の新設住宅着工数は、前年同月比6.0%減となり、4カ月連続で前年を下回った。 |
| 公共投資 | 増加の動き | 4月の公共投資請負金額は、前年同月比18.7%増となった。 |
| 生産活動 | 緩やかな持ち直し | 3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は88.1、前月比0.2%減となった。但し、3か月後方移動平均値は、88.8、前月比0.2%増と上向いており、緩やかに持ち直している。 |
| 雇用情勢 | 弱い動き | 4月の有効求人倍率(季節調整値)は1.23倍と、2か月ぶりの上昇。一般新規求人数(新規学卒、パートタイムを除く)全体では、前年同月比11.4%増。 |
| 貸出残高 | 増加 | 3月の国内銀行貸出残高は前年同月比5.3%増と引き続き増加基調で推移している。 |
| 企業倒産 | 落ち着いた動き | 4月の企業倒産件数は14件(前年同月比30.0%減)、企業負債総額は83億円(同74.4%増)となった。倒産件数は過去10年の4月単月の比較で8番目、負債総額は同様の比較で過去最多となった。 |

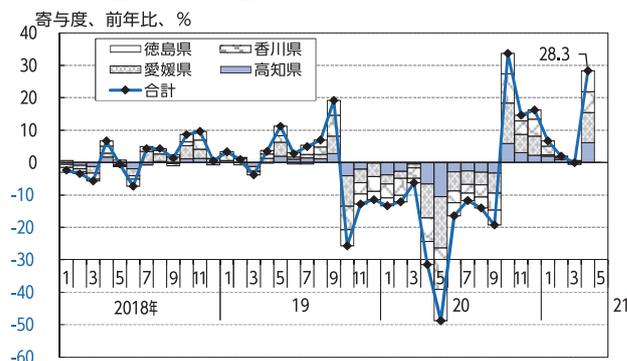
四国 小売業販売額の推移



資料：四国経済産業局

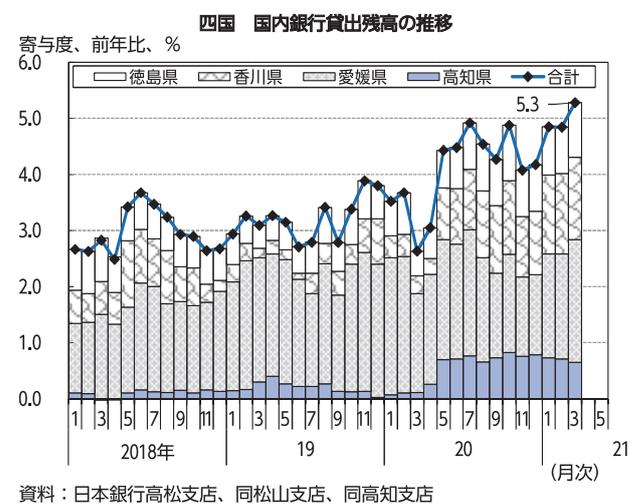
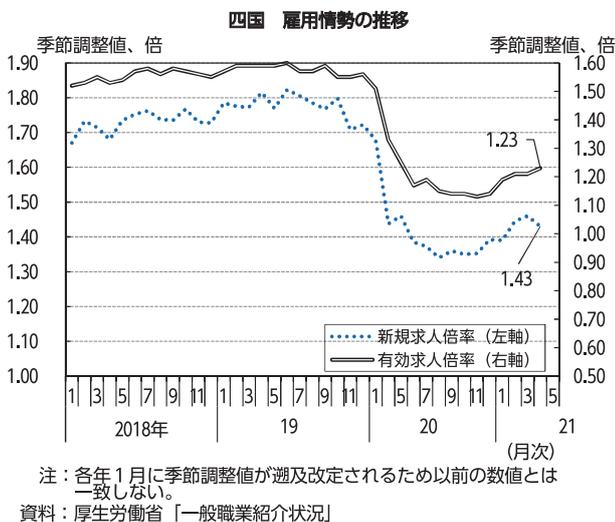
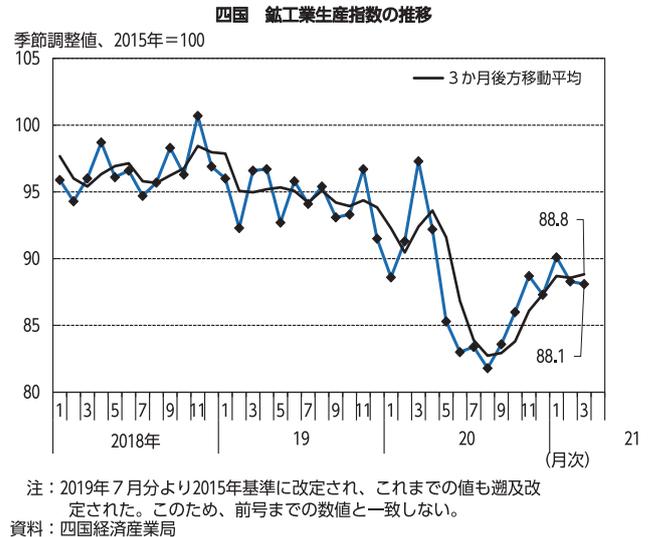
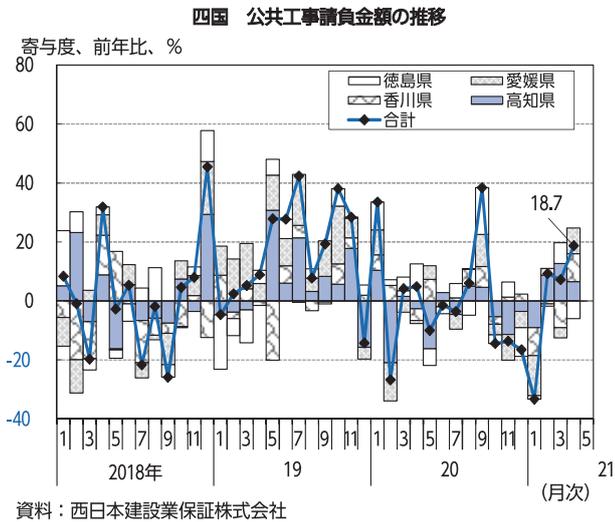
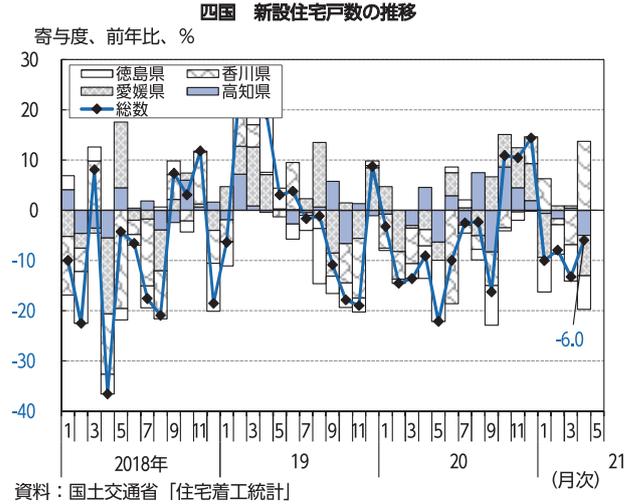
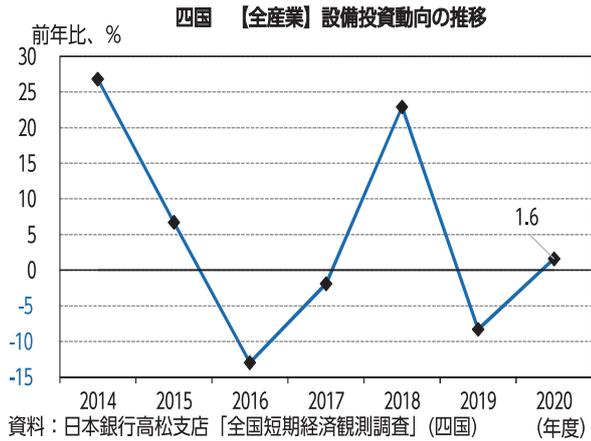
(月次)

四国 乗用車・軽乗用車の新規登録・届出台数の推移



資料：四国運輸局

(月次)





概要 (2021年4月)

景気は、持ち直しの動きに足踏み感がみられる。新型コロナウイルス感染症再拡大の影響もあり、先行きは、不確実性の高い状態が続くことが想定される。

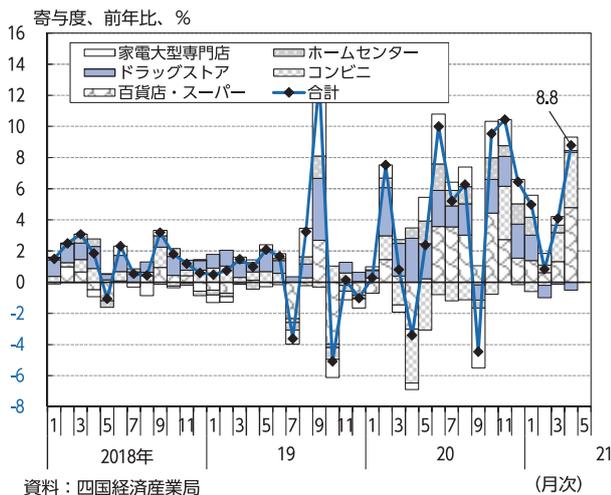
2021年4月概況

- ◆ 高知県の経済は、持ち直しの動きに足踏み感がみられる。新型コロナウイルス感染症再拡大の影響もあり、先行きは、不確実性の高い状態が続く。
- ◆ 個人消費は、対人サービス業を中心に、弱含んでいる。観光も、弱含んでいる。設備投資は、弱めの動きが続く。一方、住宅投資は、緩やかな持ち直しの動きが続く。公共投資は、高水準で推移している。また、製造業の生産は、業種等にバラツキがあるが、全体では、緩やかな持ち直しの動きが続いている。雇用は、労働需給面の弱さや雇用所得への下押し圧力が続いているが、一段と悪化する動きはみられていない。
- ◆ 今後3か月程度の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の動向に左右される面が強く、不透明な状況にある。

| 項目 | 判断 | 主な判断理由 |
|------|-------------|--|
| 個人消費 | 弱含み | 対人サービス業を中心に弱い動きとなっている。4月の小売業販売額は、前年に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発出などにより需要が落ち込んだ反動がみられ、全体では、前年同月比8.8%の増加となった。業態別では、ウエイトが高い順に、百貨店・スーパー(前年同月比13.6%増)とコンビニエンスストア(同12.6%増)等が全体を押し上げた。また、4月の乗用車・軽乗用車の登録・届出台数は、前年同月比35.3%増と7か月連続で増加。 |
| 設備投資 | 弱めの動き | 全国短期経済観測調査(全産業)によると、2020年度は前年比1.8%増であるも、足もとでは多くの企業が慎重な投資スタンスとなっている。 |
| 住宅投資 | 緩やかな持ち直し | 4月の新設住宅着工戸数(持家、貸家、分譲)は、前年同月比22.0%減となった。ウエイトが高い持家は、前年比5.1%減、貸家が前年比8.6%減、さらに分譲54.4%減となった。基調としては、緩やかな持ち直しの動き。 |
| 公共投資 | 高水準 | 4月の公共投資請負金額は、国の受注額が、前年同月比14.1%減となったが、県と市町村が大きく増加し、全体では、同28.7%増となった。 |
| 生産活動 | 緩やかな持ち直しの動き | 3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、108.4、対前月比38.3%増となった。業種によるバラツキを伴いつつ、全体では、緩やかな持ち直しの動きが続いている。 |
| 観光 | 弱含み | 4月の観光施設入込客数は、前年同月比466.0%増で2か月連続増加となった。但し、足もとは、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響を受け、弱含んでいる。 |

| 項目 | 判断 | 主な判断理由 |
|------|-------|--|
| 雇用情勢 | 弱い動き | 4月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.07倍。求人を増やす先が一部でみられるが、基調としては弱い動き。 |
| 貸出残高 | 増加 | 3月の金融機関貸出残高は、前年同月比5.3%増と増勢が続く。企業向けや地公体を中心に前年を上回る。 |
| 企業倒産 | 低めの水準 | 4月の企業倒産件数は、1件(前年同月比5件減)、負債総額は1億円(前年同月比90.0%減)となった。また、1989年以降の4月としては、件数は最小、負債総額は4番目に少なく、低めの水準で推移している。 |

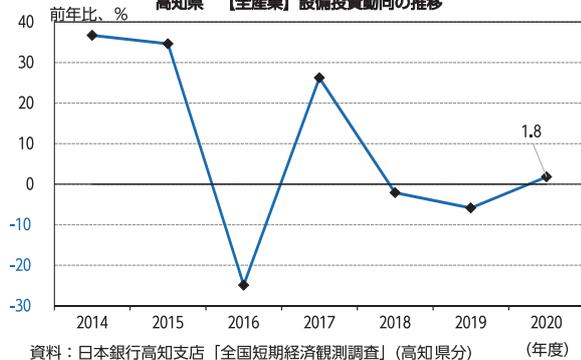
高知県 小売販売額の推移



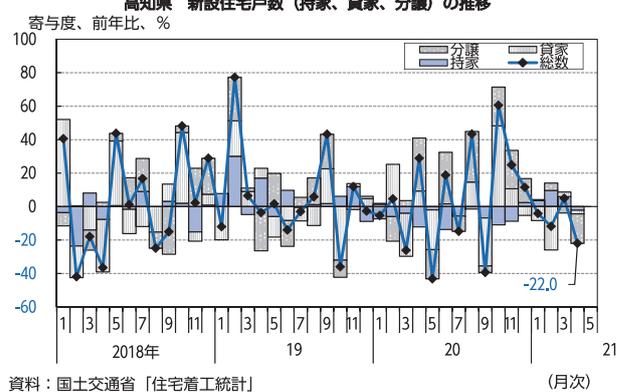
高知県 乗用車・軽乗用車の登録・届出台数の推移

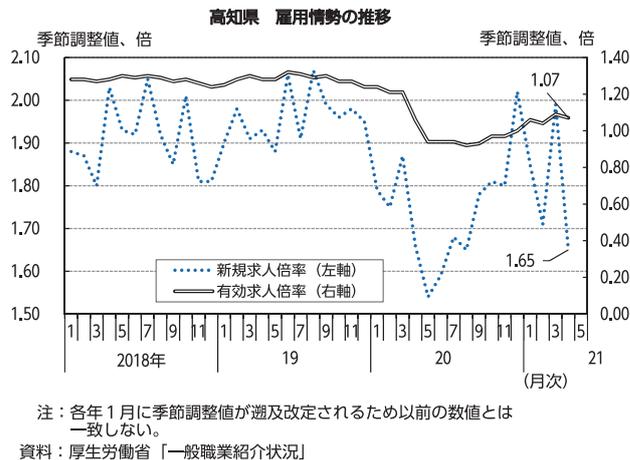
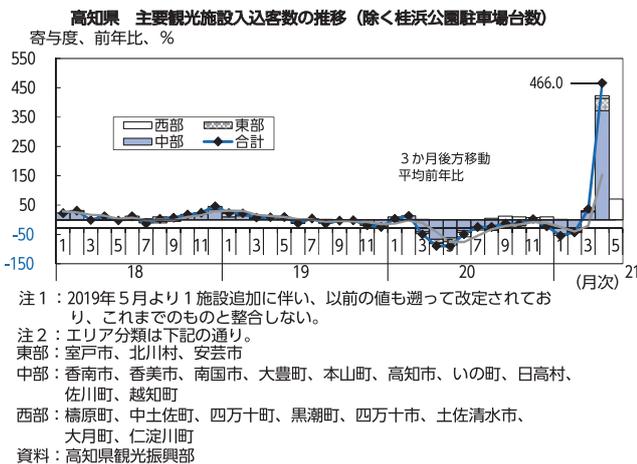
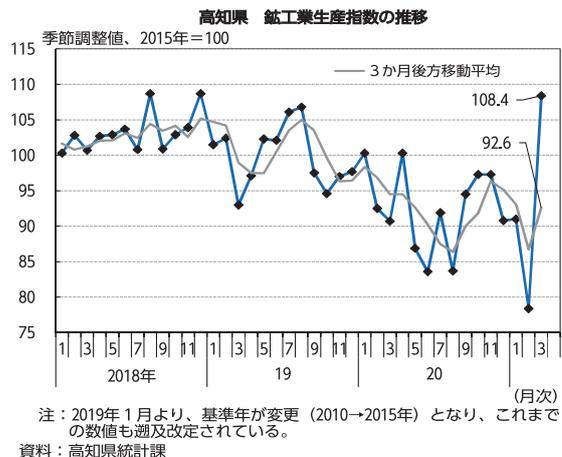
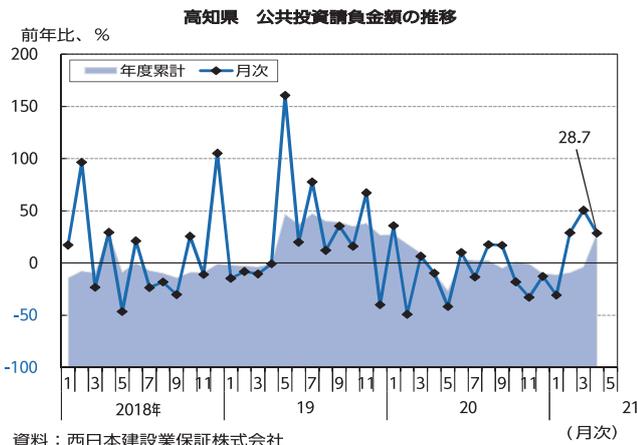


高知県 【全産業】設備投資動向の推移



高知県 新設住宅戸数(持家、貸家、分譲)の推移





高知県 企業倒産件数と負債総額の推移

単位：件、百万円

| 年 | 月 | 件数 | 負債総額 | 前年比 (%) | 年 | 月 | 件数 | 負債総額 | 前年比 (%) |
|------|----|----|-------|---------|------|----|----|------|---------|
| 2020 | 1 | 5 | 210 | 全増 | 2021 | 1 | 2 | 124 | -41.0 |
| | 2 | 3 | 189 | 26.0 | | 2 | 1 | 140 | -25.9 |
| | 3 | 2 | 130 | -72.6 | | 3 | 4 | 790 | 507.7 |
| | 4 | 6 | 999 | 483.4 | | 4 | 1 | 100 | -90.0 |
| | 5 | 1 | 28 | -89.2 | | 5 | | | |
| | 6 | 3 | 76 | -66.5 | | 6 | | | |
| | 7 | 0 | 0 | -100.0 | | 7 | | | |
| | 8 | 1 | 46 | -85.4 | | 8 | | | |
| | 9 | 4 | 1,390 | 663.7 | | 9 | | | |
| | 10 | 4 | 281 | 18.1 | | 10 | | | |
| | 11 | 2 | 172 | -68.4 | | 11 | | | |
| | 12 | 0 | 0 | -100.0 | | 12 | | | |

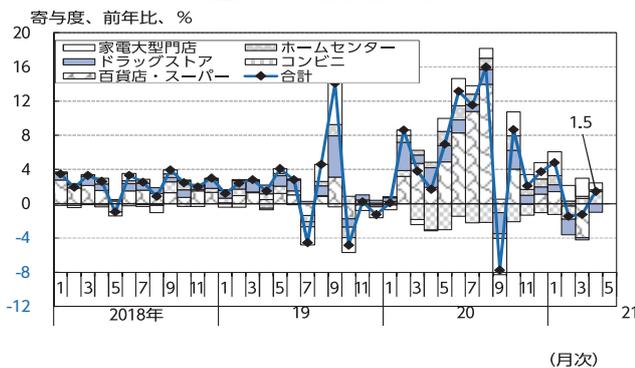
資料：東京商工リサーチ

概要 (2021年4月)

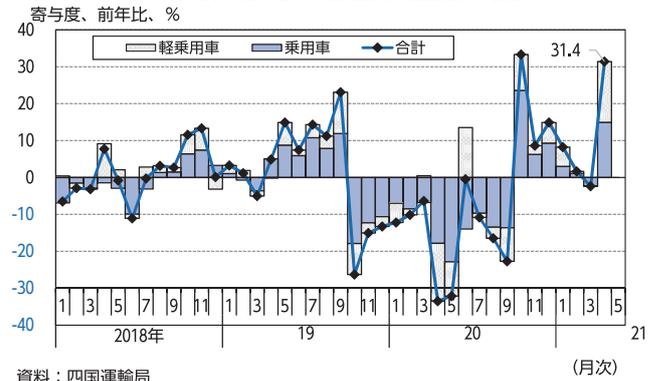
景気は、持ち直しつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響で、個人消費などに弱い動きがみられる。

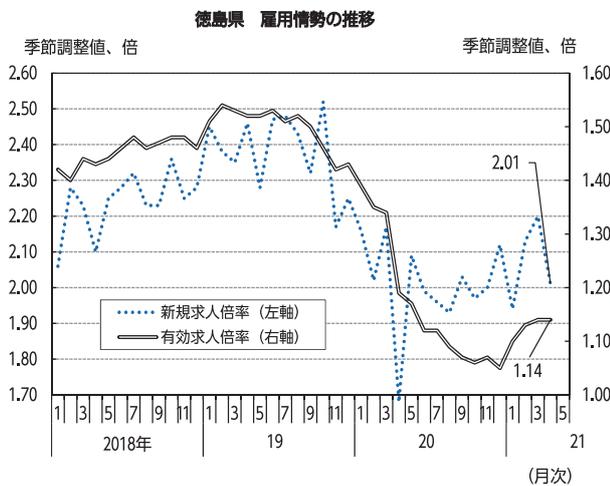
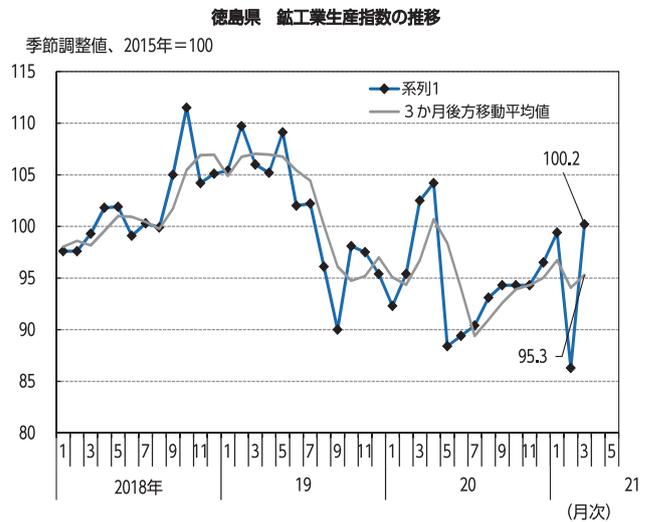
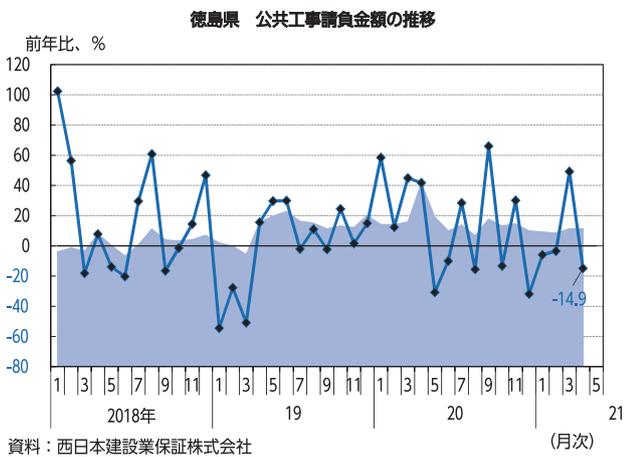
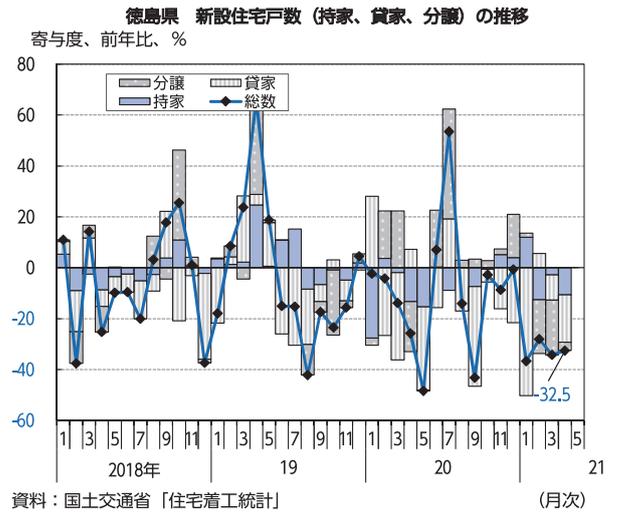
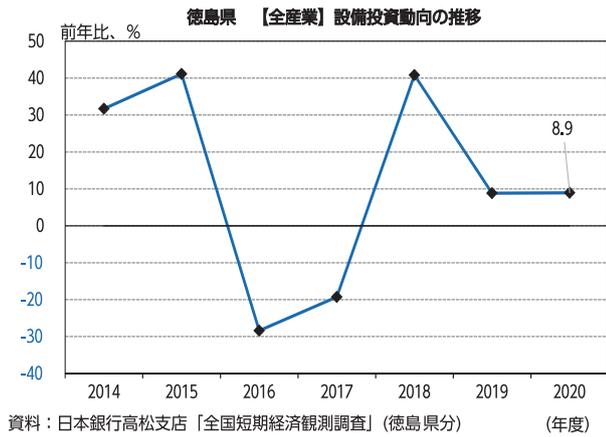
| 項目 | 判断 | 主な判断理由 |
|------|--------|--|
| 個人消費 | 弱い動き | 対人サービス業を中心に弱い動きとなっている。4月の小売業販売額は、全体としては、前年同月比1.5%の増加となった。業態別では、ウエイトが高い順に、百貨店・スーパー(前年同月比0.1%増)とコンビニエンスストア(同5.5%増)と全体を牽引した。また、4月の乗用車・軽乗用車の新規登録・届出台数も、前年同月比31.4%増と2カ月ぶりに増加となった。 |
| 設備投資 | 増加 | 全国短期経済観測調査(全産業)によると、2020年度は前年比8.9%増と、3年連続の増加。昨年度からは、横這い。 |
| 住宅投資 | 横這い | 4月の新設住宅着工数は、分譲は前年同月比33.3%減、持家同19.1%減、貸家同54.0%減。全体でも同32.5%減。基調としては、横這いの動き。 |
| 公共投資 | 高水準 | 4月の公共投資請負金額は、国からの受注額が減少。全体で、前年同月比14.9%減となったが、高水準で推移。 |
| 生産活動 | 緩やかに増加 | 3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は100.2、前月比15.7%増となったが、3か月後方移動平均値でみると、1月指数96.7→2月指数94.1→3月95.3と横這い圏内での推移。 |
| 雇用情勢 | 弱い動き | 4月の有効求人倍率(季節調整値)は1.14倍で、前月比横這い圏内で推移している。 |
| 貸出残高 | 増加 | 3月の金融機関貸出残高は前年比5.8%増と引き続き堅調に推移している。 |
| 企業倒産 | 低水準 | 4月の企業倒産件数(負債総額1千万円以上)は2件(前年同月比60%減)、企業負債総額は6.23億円(同2.4億円増)となり、4月の倒産件数としては、過去10年で2番目に少ない件数となった。 |

徳島県 小売業販売額の推移



徳島県 乗用車・軽乗用車の新規登録・届出台数の推移





百貨店・スーパー販売状況

(単位：億円、%)

| | 高知 | | | 徳島 | | | 香川 | | | 愛媛 | | | 四国 | | | 全国 | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| | 前年比 | | 既存店 | 前年比 | | 既存店 | 前年比 | | 既存店 | 前年比 | | 既存店 | 前年比 | | 既存店 | 前年比 | | 既存店 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2010年 | 721.4 | 97.4 | 96.5 | 643.1 | 96.9 | 96.1 | 1,605.6 | 96.5 | 95.8 | 2,003.3 | 97.8 | 94.7 | 4,973.5 | 97.2 | 95.5 | 195,791 | 97.9 | 97.4 |
| 11年 | 721.8 | 101.1 | 99.2 | 646.9 | 100.6 | X | 1,579.5 | 98.4 | 97.3 | 2,041.9 | 101.3 | 99.4 | 4,990.1 | 100.1 | 98.6 | 195,933 | 99.1 | 98.2 |
| 12年 | 731.9 | 101.4 | X | 674.9 | 104.3 | X | 1,549.6 | 98.1 | 98.0 | 2,046.3 | 100.2 | 99.8 | 5,002.7 | 100.3 | 98.8 | 195,916 | 100.0 | 99.2 |
| 13年 | 729.5 | 99.7 | 99.7 | 683.9 | 101.3 | 101.1 | 1,605.9 | 98.6 | 99.3 | 2,062.1 | 99.5 | 97.7 | 5,081.3 | 99.5 | 98.9 | 197,774 | 100.6 | 99.6 |
| 14年 | 723.6 | 99.2 | 99.2 | 727.5 | 106.4 | 99.2 | 1,607.9 | 95.8 | 101.7 | 2,108.1 | 101.1 | 98.1 | 5,167.1 | 99.8 | 99.5 | 201,946 | 101.7 | 100.9 |
| 15年 | 719.6 | 99.5 | 99.5 | 747.9 | 102.8 | 100.1 | 1,553.5 | 99.6 | 101.0 | 2,095.7 | 100.0 | 99.5 | 5,116.3 | 100.2 | 100.0 | 200,487 | 101.3 | 100.4 |
| 16年 | 715.2 | 99.4 | 99.4 | 747.3 | 99.9 | 97.1 | 1,524.5 | 101.0 | 100.3 | 2,100.8 | 100.7 | 99.1 | 5,088.0 | 100.5 | 99.2 | 195,948 | 99.6 | 99.1 |
| 17年 | 706.0 | 98.7 | 98.7 | 781.5 | 104.6 | 97.2 | 1,502.4 | 98.5 | 98.8 | 2,086.9 | 99.3 | 99.5 | 5,076.6 | 99.8 | 98.8 | 196,030 | 100.0 | 100.0 |
| 18年 | 707.8 | 100.3 | 99.0 | 811.4 | 103.8 | 98.7 | 1,515.0 | 100.8 | 98.2 | 2,070.7 | 99.2 | 99.9 | 5,104.9 | 100.6 | 99.1 | 195,992 | 100.0 | 99.5 |
| 19年 | 697.4 | 98.5 | 97.5 | 820.8 | 101.2 | 97.1 | 1,517.1 | 101.0 | 97.8 | 2,057.1 | 99.3 | 97.7 | 5,091.7 | 100.3 | 97.6 | 193,915 | 98.9 | 98.7 |
| 20年 | 725.4 | 104.0 | 97.5 | 916.6 | 111.7 | 97.1 | 1,741.6 | 114.8 | 97.8 | 2,066 | 100.4 | 97.7 | 5,449 | 107.0 | 97.6 | 195,048 | 100.6 | 98.7 |
| 20年 1月 | 58.4 | 98.2 | 96.6 | 69.1 | 100.7 | 95.8 | 124.9 | 99.3 | 98.7 | 173.1 | 99.4 | 98.2 | 425.4 | 99.4 | 97.7 | 16,064 | 98.4 | 98.6 |
| 2 | 52.7 | 103.8 | 98.0 | 64.4 | 108.2 | 101.0 | 114.1 | 103.5 | 102.9 | 149.9 | 103.5 | 102.0 | 381.0 | 104.3 | 102.1 | 14,390 | 100.3 | 100.2 |
| 3 | 59.2 | 93.7 | 91.3 | 76.9 | 97.7 | 90.0 | 145.9 | 97.3 | 95.4 | 170.6 | 96.1 | 102.0 | 452.7 | 96.4 | 92.8 | 16,246 | 91.4 | 90.0 |
| 4 | 50.4 | 85.2 | 81.8 | 68.0 | 91.5 | 81.6 | 129.0 | 90.7 | 86.4 | 142.4 | 84.4 | 92.6 | 389.8 | 87.7 | 82.8 | 13,415 | 82.8 | 77.8 |
| 5 | 56.9 | 93.2 | 90.3 | 75.4 | 98.3 | 88.8 | 139.1 | 93.1 | 89.8 | 157.5 | 91.4 | 88.1 | 428.9 | 93.4 | 89.0 | 14,543 | 86.5 | 83.2 |
| 6 | 61.3 | 101.6 | 99.5 | 82.0 | 105.8 | 99.0 | 149.8 | 101.0 | 100.1 | 178.5 | 101.4 | 100.3 | 471.4 | 102.0 | 99.9 | 16,789 | 97.7 | 96.6 |
| 7 | 62.9 | 101.7 | 99.4 | 86.4 | 112.4 | 105.6 | 153.9 | 100.1 | 98.6 | 182.2 | 100.5 | 99.3 | 485.4 | 102.4 | 100.1 | 16,919 | 96.8 | 95.8 |
| 8 | 64.1 | 100.4 | 97.3 | 96.3 | 119.7 | 112.5 | 156.9 | 100.8 | 97.5 | 179.8 | 100.9 | 99.5 | 497.1 | 104.0 | 100.7 | 16,882 | 98.8 | 96.8 |
| 9 | 60.3 | 95.4 | 92.6 | 70.6 | 88.3 | 95.9 | 145.3 | 91.8 | 89.6 | 166.9 | 91.0 | 90.9 | 443.0 | 91.4 | 91.4 | 15,680 | 87.2 | 86.1 |
| 10 | 59.2 | 103.7 | 100.8 | 71.1 | 95.9 | 104.1 | 146.4 | 106.3 | 104.6 | 173.7 | 105.5 | 103.9 | 450.4 | 103.8 | 103.7 | 16,303 | 104.0 | 102.9 |
| 11 | 60.9 | 99.2 | 98.8 | 69.5 | 86.9 | 102.6 | 149.2 | 101.0 | 100.5 | 172.4 | 100.1 | 98.0 | 452.0 | 98.0 | 99.5 | 16,781 | 96.8 | 96.4 |
| 12 | 79.1 | 96.0 | 96.0 | 86.9 | 89.4 | 103.0 | 187.1 | 100.6 | 100.7 | 219.2 | 99.4 | 97.6 | 572.3 | 97.6 | 99.0 | 21,036 | 96.7 | 96.6 |
| 21年 1月 | 60.4 | 96.0 | 95.2 | 71.5 | 90.1 | 104.5 | 146.4 | 98.2 | 96.3 | 168.9 | 94.5 | 92.0 | 447.2 | 95.1 | 95.5 | 16,284 | 94.2 | 92.8 |
| 2 | 53.5 | 94.2 | 93.3 | 63.9 | 86.4 | 100.8 | 129.8 | 95.3 | 93.3 | 148.9 | 96.2 | 93.8 | 396.2 | 94.0 | 94.6 | 14,969 | 96.7 | 95.2 |
| 3 | 61.3 | 103.5 | 103.5 | 69.5 | 90.3 | 102.4 | 145.9 | 99.9 | 100.3 | 168.9 | 98.9 | 99.1 | 445.7 | 98.4 | 100.6 | 16,701 | 102.8 | 102.9 |
| 4 | 57.2 | 113.6 | 113.6 | 68.1 | 100.1 | 105.9 | 138.7 | 107.5 | 108.0 | 154.8 | 108.7 | 109.1 | 418.7 | 107.4 | 108.8 | 15,527 | 115.7 | 115.5 |

注) Xは個別データ秘匿のため公表できない箇所。
参照・・・「四国地域の経済動向」四国経済産業局

(資料) 四国経済産業局

乗用車新車登録・届出台数(軽乗用車含む)

(単位：台、%)

| | 高知 | | 徳島 | | 香川 | | 愛媛 | | 四国 | | 全国 | |
|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|---------|-------|-----------|-------|
| | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 |
| 2011年 | 21,153 | 77.3 | 23,296 | 78.7 | 31,229 | 79.6 | 35,104 | 79.3 | 110,782 | 78.9 | 3,542,770 | 83.7 |
| 12年 | 28,851 | 136.4 | 30,936 | 132.8 | 42,169 | 135.0 | 47,094 | 134.2 | 149,050 | 134.5 | 4,572,313 | 129.7 |
| 13年 | 27,925 | 96.8 | 28,847 | 93.2 | 40,672 | 96.4 | 45,299 | 96.2 | 145,248 | 97.4 | 4,562,184 | 99.8 |
| 14年 | 29,564 | 102.5 | 30,621 | 99.0 | 44,081 | 104.5 | 50,639 | 107.5 | 152,205 | 104.8 | 4,669,463 | 103.0 |
| 15年 | 25,794 | 87.2 | 26,206 | 85.6 | 37,515 | 85.1 | 41,713 | 82.4 | 131,228 | 86.2 | 4,215,798 | 90.3 |
| 16年 | 23,930 | 92.8 | 25,578 | 97.6 | 36,111 | 96.3 | 41,610 | 99.8 | 127,409 | 97.1 | 4,146,404 | 98.4 |
| 17年 | 25,878 | 108.1 | 26,777 | 104.7 | 38,502 | 106.6 | 44,474 | 106.9 | 135,631 | 106.5 | 4,386,314 | 105.8 |
| 18年 | 30,070 | 116.2 | 31,789 | 118.7 | 45,909 | 119.2 | 53,259 | 119.8 | 161,027 | 118.7 | 5,134,931 | 117.1 |
| 19年 | 25,576 | 85.1 | 27,312 | 85.9 | 38,640 | 84.2 | 44,797 | 84.1 | 136,325 | 84.7 | 4,301,012 | 83.8 |
| 20年 | 22,452 | 87.8 | 24,679 | 90.4 | 34,518 | 89.3 | 40,819 | 91.1 | 121,753 | 89.3 | 3,809,894 | 88.6 |
| 20年 1月 | 1,700 | 80.0 | 1,999 | 78.8 | 2,746 | 85.0 | 3,364 | 91.3 | 9,809 | 86.7 | 301,188 | 87.9 |
| 2 | 2,143 | 85.3 | 2,357 | 89.9 | 3,311 | 82.4 | 3,860 | 93.5 | 11,671 | 87.9 | 362,047 | 90.2 |
| 3 | 2,991 | 98.0 | 3,104 | 93.6 | 4,246 | 89.0 | 5,162 | 96.0 | 15,503 | 93.9 | 485,199 | 91.1 |
| 4 | 1,235 | 64.1 | 2,153 | 98.2 | 2,137 | 73.7 | 2,296 | 68.0 | 7,126 | 68.6 | 219,229 | 69.6 |
| 5 | 869 | 44.0 | 1,110 | 52.2 | 1,551 | 53.8 | 1,839 | 52.6 | 5,369 | 51.2 | 174,402 | 53.3 |
| 6 | 1,818 | 85.2 | 1,802 | 80.2 | 2,746 | 86.8 | 3,075 | 82.1 | 9,441 | 83.6 | 283,882 | 77.4 |
| 7 | 1,874 | 86.0 | 2,176 | 89.2 | 2,910 | 90.3 | 3,396 | 87.3 | 10,356 | 88.3 | 330,766 | 87.2 |
| 8 | 1,554 | 83.8 | 1,671 | 83.6 | 2,422 | 86.4 | 2,984 | 88.5 | 8,631 | 86.0 | 270,341 | 85.2 |
| 9 | 2,362 | 82.7 | 2,363 | 77.3 | 3,494 | 81.7 | 4,019 | 81.1 | 12,238 | 80.8 | 390,839 | 85.2 |
| 10 | 1,976 | 131.0 | 2,001 | 133.3 | 2,949 | 131.9 | 3,637 | 136.8 | 10,563 | 133.7 | 339,910 | 130.8 |
| 11 | 1,957 | 116.7 | 1,993 | 108.6 | 3,037 | 114.9 | 3,688 | 117.3 | 10,655 | 114.6 | 336,903 | 106.7 |
| 12 | 1,973 | 111.1 | 1,950 | 114.9 | 2,969 | 118.8 | 3,499 | 117.9 | 10,391 | 116.2 | 315,188 | 110.9 |
| 21年 1月 | 1,895 | 111.5 | 2,163 | 108.2 | 3,004 | 109.4 | 3,405 | 101.2 | 10,467 | 106.7 | 324,534 | 107.8 |
| 2 | 2,259 | 105.4 | 2,396 | 101.7 | 3,377 | 102.0 | 3,866 | 100.2 | 11,898 | 101.9 | 361,889 | 100.0 |
| 3 | 3,056 | 102.2 | 3,030 | 97.6 | 4,281 | 100.8 | 5,137 | 99.5 | 15,504 | 100.0 | 510,375 | 105.2 |
| 4 | 1,671 | 135.3 | 1,916 | 89.0 | 2,596 | 121.5 | 2,959 | 128.9 | 9,142 | 128.3 | 288,390 | 131.5 |

(資料) 四国経済産業局

新設住宅着工戸数

(単位：戸、%)

| | 高 知 | | 徳 島 | | 香 川 | | 愛 媛 | | 四 国 | | 全 国 | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|---------|-------|
| | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 |
| 2011年 | 2,807 | 104.7 | 3,375 | 88.3 | 5,510 | 101.1 | 7,262 | 111.4 | 18,954 | 102.6 | 834,117 | 102.6 |
| 12年 | 2,761 | 98.4 | 3,616 | 107.1 | 4,976 | 90.3 | 7,535 | 103.8 | 18,888 | 99.7 | 882,797 | 105.8 |
| 13年 | 3,612 | 130.8 | 4,516 | 124.9 | 7,217 | 145.0 | 8,613 | 114.3 | 23,958 | 126.8 | 980,025 | 111.0 |
| 14年 | 2,706 | 98.0 | 4,023 | 111.3 | 5,899 | 118.5 | 6,937 | 92.1 | 19,565 | 81.7 | 892,261 | 91.0 |
| 15年 | 2,734 | 101.0 | 3,802 | 94.5 | 6,412 | 108.7 | 6,817 | 98.3 | 19,765 | 101.0 | 909,302 | 102.0 |
| 16年 | 3,098 | 113.3 | 4,506 | 118.5 | 6,898 | 107.6 | 7,278 | 106.8 | 21,780 | 110.2 | 967,705 | 106.4 |
| 17年 | 3,326 | 107.4 | 4,859 | 107.8 | 7,063 | 102.4 | 7,696 | 105.7 | 22,944 | 105.3 | 964,641 | 99.7 |
| 18年 | 3,288 | 106.1 | 4,335 | 96.2 | 5,913 | 85.7 | 7,178 | 98.6 | 20,714 | 95.1 | 942,370 | 97.4 |
| 19年 | 3,310 | 100.7 | 4,122 | 95.1 | 5,680 | 96.1 | 7,756 | 108.1 | 20,868 | 100.7 | 905,123 | 96.0 |
| 20年 | 3,437 | 103.8 | 3,554 | 86.2 | 4,747 | 83.6 | 8,049 | 103.8 | 19,787 | 94.8 | 814,765 | 90.0 |
| 20年 1月 | 193 | 94.6 | 251 | 97.7 | 276 | 75.0 | 607 | 112.0 | 1,327 | 96.8 | 60,341 | 89.9 |
| 2 | 228 | 99.6 | 318 | 95.8 | 426 | 81.9 | 507 | 78.1 | 1,479 | 85.5 | 63,105 | 87.7 |
| 3 | 185 | 74.3 | 387 | 86.4 | 513 | 77.7 | 715 | 98.5 | 1,800 | 86.4 | 70,729 | 92.4 |
| 4 | 296 | 136.4 | 329 | 74.3 | 384 | 87.3 | 581 | 89.5 | 1,590 | 90.9 | 69,162 | 87.1 |
| 5 | 148 | 57.6 | 222 | 51.6 | 324 | 99.7 | 641 | 91.3 | 1,335 | 77.9 | 63,682 | 87.7 |
| 6 | 368 | 119.5 | 365 | 106.7 | 297 | 43.9 | 808 | 113.0 | 1,838 | 90.0 | 71,101 | 87.2 |
| 7 | 302 | 85.6 | 349 | 108.4 | 434 | 93.9 | 600 | 101.5 | 1,685 | 97.5 | 70,232 | 88.6 |
| 8 | 392 | 143.6 | 209 | 86.4 | 355 | 89.2 | 590 | 88.1 | 1,546 | 97.7 | 69,101 | 90.9 |
| 9 | 234 | 61.3 | 188 | 57.1 | 411 | 77.5 | 659 | 122.0 | 1,492 | 83.8 | 70,186 | 90.1 |
| 10 | 382 | 159.8 | 315 | 96.9 | 345 | 85.6 | 795 | 115.4 | 1,837 | 110.9 | 70,685 | 91.7 |
| 11 | 388 | 124.8 | 298 | 91.4 | 522 | 98.9 | 690 | 124.8 | 1,898 | 110.5 | 70,798 | 96.3 |
| 12 | 321 | 111.5 | 323 | 99.1 | 460 | 124.7 | 856 | 117.3 | 1,960 | 114.4 | 65,643 | 91.0 |
| 21年 1月 | 185 | 95.9 | 159 | 63.3 | 359 | 130.1 | 491 | 80.9 | 1,194 | 90.0 | 58,448 | 96.9 |
| 2 | 203 | 89.0 | 231 | 72.6 | 408 | 95.8 | 520 | 102.6 | 1,362 | 92.1 | 60,764 | 96.3 |
| 3 | 193 | 104.3 | 257 | 66.4 | 389 | 75.8 | 723 | 101.1 | 1,562 | 86.8 | 71,787 | 101.5 |
| 4 | 217 | 73.3 | 223 | 67.8 | 602 | 156.8 | 453 | 78.0 | 1,495 | 94.0 | 74,521 | 107.7 |

参照・・・「四国地域の経済動向」四国経済産業局

(資料) 四国経済産業局

公共工事保証請負高

4 県 (単位：百万円、%) 四国、全国 (単位：億円、%)

| | 高 知 | | 徳 島 | | 香 川 | | 愛 媛 | | 四 国 | | 全 国 | |
|--------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|
| | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 |
| 2011年 | 115,665 | 90.6 | 107,315 | 101.7 | 79,909 | 97.3 | 125,597 | 92.9 | 4,285 | 95.1 | 109,755 | 96.6 |
| 12年 | 131,847 | 114.0 | 119,723 | 111.6 | 98,111 | 122.8 | 140,285 | 111.7 | 4,900 | 114.3 | 125,423 | 114.3 |
| 13年 | 152,659 | 115.8 | 139,184 | 116.3 | 101,092 | 103.0 | 162,638 | 115.9 | 5,556 | 129.7 | 141,492 | 128.9 |
| 14年 | 152,652 | 100.0 | 129,687 | 93.2 | 99,849 | 98.8 | 155,401 | 95.6 | 5,376 | 96.8 | 147,942 | 104.6 |
| 15年 | 150,377 | 98.5 | 120,025 | 92.5 | 104,308 | 104.5 | 166,209 | 107.0 | 5,408 | 100.6 | 139,365 | 94.2 |
| 16年 | 159,429 | 106.0 | 121,547 | 101.3 | 113,963 | 109.3 | 153,254 | 92.2 | 5,482 | 101.4 | 142,743 | 102.4 |
| 17年 | 152,972 | 95.9 | 117,801 | 96.9 | 120,870 | 106.1 | 136,465 | 89.0 | 5,281 | 96.3 | 143,691 | 100.7 |
| 18年 | 156,516 | 102.3 | 128,363 | 109.0 | 94,111 | 77.9 | 136,998 | 100.4 | 5,160 | 97.7 | 139,209 | 96.9 |
| 19年 | 182,597 | 116.7 | 127,270 | 99.1 | 97,887 | 104.0 | 190,313 | 138.9 | 5,981 | 115.9 | 148,383 | 106.6 |
| 20年 | 163,577 | 89.6 | 144,112 | 113.2 | 110,002 | 112.4 | 181,801 | 95.5 | 5,994 | 100.2 | 153,968 | 103.8 |
| 20年 1月 | 9,302 | 135.8 | 6,063 | 158.5 | 6,108 | 125.7 | 10,072 | 124.6 | 315 | 133.5 | 6,415 | 109.6 |
| 2 | 8,376 | 50.9 | 6,463 | 112.3 | 5,099 | 167.3 | 8,238 | 62.3 | 282 | 73.2 | 6,994 | 94.6 |
| 3 | 16,163 | 106.6 | 9,212 | 144.9 | 15,563 | 107.8 | 23,588 | 90.7 | 645 | 104.1 | 14,870 | 113.0 |
| 4 | 14,451 | 90.3 | 25,328 | 141.8 | 8,609 | 78.3 | 14,246 | 95.8 | 626 | 104.8 | 23,054 | 103.2 |
| 5 | 10,172 | 58.3 | 5,700 | 69.3 | 7,855 | 172.5 | 16,510 | 113.9 | 402 | 89.9 | 13,291 | 93.6 |
| 6 | 16,734 | 110.1 | 10,749 | 89.9 | 9,534 | 89.9 | 15,735 | 99.8 | 528 | 98.6 | 16,386 | 113.2 |
| 7 | 18,865 | 86.5 | 13,841 | 128.4 | 13,600 | 105.3 | 14,938 | 82.8 | 612 | 96.3 | 15,432 | 95.9 |
| 8 | 16,711 | 117.7 | 13,389 | 84.5 | 9,278 | 147.1 | 14,441 | 100.2 | 538 | 106.0 | 13,009 | 113.2 |
| 9 | 19,274 | 117.0 | 24,412 | 166.1 | 13,880 | 145.5 | 27,081 | 132.4 | 846 | 138.3 | 14,932 | 117.1 |
| 10 | 14,808 | 82.0 | 11,713 | 86.7 | 7,783 | 83.5 | 18,050 | 89.0 | 524 | 85.7 | 13,426 | 99.6 |
| 11 | 10,089 | 67.2 | 9,770 | 130.1 | 8,194 | 107.3 | 9,580 | 71.5 | 376 | 86.4 | 8,814 | 96.8 |
| 12 | 8,632 | 87.2 | 7,472 | 68.2 | 4,499 | 122.5 | 9,322 | 82.4 | 299 | 83.5 | 7,345 | 91.4 |
| 21年 1月 | 6,441 | 69.2 | 5,704 | 94.1 | 3,138 | 51.4 | 5,760 | 57.2 | 210 | 66.7 | 6,328 | 98.6 |
| 2 | 10,815 | 129.1 | 6,242 | 96.6 | 4,813 | 94.4 | 8,919 | 108.3 | 308 | 109.3 | 6,485 | 92.7 |
| 3 | 24,336 | 150.6 | 13,743 | 149.2 | 9,728 | 62.5 | 21,370 | 90.6 | 692 | 107.3 | 15,156 | 101.9 |
| 4 | 18,592 | 128.7 | 21,565 | 85.1 | 14,533 | 168.8 | 19,625 | 137.8 | 743 | 118.7 | 20,940 | 90.8 |

(資料) 西日本建設業保証(株)、四国経済産業局

企業倒産

4 県 (単位: 百万円、%) 四国、全国 (単位: 億円、%)

| | 高 知 | | | 徳 島 | | | 香 川 | | | 愛 媛 | | | 四 国 | | | 全 国 | | |
|--------|-----|--------|--------|-----|--------|---------|-----|--------|--------|-----|--------|-------|-----|------|-------|--------|--------|-------|
| | 件数 | 負債総額 | | 件数 | 負債総額 | | 件数 | 負債総額 | | 件数 | 負債総額 | | 件数 | 負債総額 | | 件数 | 負債総額 | |
| | | | 前年比 | | | 前年比 | | | 前年比 | | | 前年比 | | | 前年比 | | | 前年比 |
| 2011年 | 52 | 9,228 | 127.4 | 46 | 7,811 | 81.5 | 77 | 19,875 | 96.8 | 90 | 28,380 | 94.7 | 265 | 652 | 96.8 | 12,734 | 35,929 | 50.2 |
| 12年 | 50 | 6,337 | 68.7 | 61 | 11,648 | 149.1 | 70 | 16,481 | 82.9 | 92 | 28,578 | 100.7 | 273 | 630 | 96.6 | 12,124 | 38,346 | 106.7 |
| 13年 | 50 | 10,781 | 170.1 | 33 | 6,683 | 57.4 | 50 | 9,272 | 56.3 | 59 | 12,378 | 43.3 | 192 | 391 | 62.0 | 10,855 | 27,823 | 72.6 |
| 14年 | 45 | 6,788 | 107.1 | 42 | 4,797 | 41.2 | 45 | 9,909 | 60.1 | 67 | 28,738 | 100.6 | 199 | 502 | 71.6 | 9,731 | 18,741 | 67.4 |
| 15年 | 36 | 8,432 | 124.2 | 45 | 11,109 | 231.6 | 51 | 7,203 | 72.7 | 48 | 9,732 | 33.9 | 180 | 364 | 72.5 | 8,812 | 21,124 | 112.7 |
| 16年 | 31 | 4,920 | 58.3 | 32 | 4,972 | 44.8 | 40 | 6,729 | 93.4 | 43 | 16,247 | 167 | 146 | 329 | 90.3 | 8,446 | 20,063 | 95.0 |
| 17年 | 29 | 5,565 | 113.1 | 34 | 5,789 | 116.4 | 36 | 6,346 | 94.3 | 40 | 11,449 | 70.5 | 139 | 291 | 88.6 | 8,405 | 31,676 | 157.9 |
| 18年 | 38 | 9,986 | 179.4 | 33 | 4,491 | 77.6 | 49 | 13,075 | 206.0 | 44 | 8,266 | 72.2 | 164 | 358 | 122.9 | 8,235 | 14,584 | 46.9 |
| 19年 | 38 | 3,142 | 31.5 | 43 | 6,402 | 142.6 | 63 | 10,474 | 80.1 | 48 | 9,511 | 115.1 | 192 | 295 | 82.5 | 8,384 | 14,238 | 97.6 |
| 20年 | 31 | 3,521 | 112.1 | 50 | 10,953 | 171.1 | 37 | 6,711 | 64.1 | 40 | 8,712 | 91.6 | 158 | 300 | 101.7 | 7,803 | 12,198 | 85.7 |
| 20年 1月 | 5 | 210 | - | 4 | 577 | 3.2 | 3 | 106 | -36.9 | 2 | 140 | -36.1 | 14 | 10 | 9.2 | 773 | 1,247 | -25.9 |
| 2 | 3 | 189 | 26.0 | 2 | 320 | -69.4 | 7 | 115 | -77.5 | 5 | 460 | 283.3 | 17 | 11 | -39.8 | 651 | 713 | -63.5 |
| 3 | 2 | 130 | -72.6 | 11 | 3,057 | 198.8 | 6 | 360 | -79.1 | 3 | 1,053 | 79.7 | 22 | 46 | 20.8 | 740 | 1,059 | 9.0 |
| 4 | 6 | 999 | 536.3 | 5 | 240 | -80.2 | 4 | 2,210 | 957.4 | 5 | 1,310 | -54.1 | 20 | 48 | 8.3 | 743 | 1,450 | 35.6 |
| 5 | 1 | 28 | -89.2 | 4 | 1,360 | 1,005.7 | 4 | 305 | -43.3 | 2 | 110 | -82.9 | 11 | 18 | 15.1 | 314 | 813 | -24.3 |
| 6 | 3 | 76 | -66.5 | 9 | 2,772 | 712.9 | 2 | 2,125 | 111.4 | 4 | 1,585 | 5.9 | 18 | 66 | 115.1 | 780 | 1,288 | 48.1 |
| 7 | 0 | 0 | -100.0 | 3 | 426 | 1,477.8 | 4 | 110 | -95.5 | 7 | 1,056 | 289.7 | 14 | 16 | -46.2 | 789 | 1,008 | 7.9 |
| 8 | 1 | 46 | -85.4 | 2 | 180 | 157.1 | 0 | 0 | -100.0 | 2 | 2,400 | 106.4 | 5 | 26 | 53.0 | 667 | 724 | -16.9 |
| 9 | 4 | 1,390 | 663.7 | 5 | 391 | -26.9 | 2 | 100 | -66.0 | 3 | 76 | -78.0 | 14 | 20 | 47.4 | 565 | 707 | -37.4 |
| 10 | 4 | 281 | 18.1 | 2 | 730 | 461.5 | 2 | 1,240 | 49.6 | 2 | 240 | 17.6 | 10 | 25 | 78.4 | 624 | 783 | -11.6 |
| 11 | 2 | 172 | -68.4 | 3 | 900 | 97.8 | 0 | 0 | -100.0 | 1 | 112 | -92.8 | 6 | 12 | -73.2 | 569 | 1,021 | -16.7 |
| 12 | 0 | 0 | -100.0 | 0 | 0 | -100.0 | 3 | 40 | -94.6 | 4 | 170 | 193.1 | 7 | 2 | -89.6 | 588 | 1,385 | -11.7 |
| 21年 1月 | 2 | 124 | -41.0 | 2 | 600 | 4.0 | 1 | 40 | -62.3 | 4 | 529 | 277.9 | 9 | 13 | 25.2 | 474 | 814 | -34.8 |
| 2 | 1 | 140 | -25.9 | 0 | 0 | -100.0 | 2 | 260 | 126.1 | 5 | 360 | -21.7 | 8 | 8 | -30.9 | 446 | 675 | -5.3 |
| 3 | 4 | 709 | 445.4 | 3 | 682 | -77.7 | 6 | 631 | 75.3 | 1 | 10 | -99.1 | 14 | 20 | -55.8 | 634 | 1,415 | 33.6 |
| 4 | 1 | 100 | -90.0 | 2 | 623 | 159.6 | 6 | 434 | -80.4 | 5 | 7,144 | 445.3 | 14 | 83 | 72.9 | 477 | 841 | -42.0 |

(資料) 東京商工リサーチ、四国経済産業局

GDP 20年度4.6%減 戦後最悪 サービス消費減

5月18日、内閣府が発表した2020年度の実質国内総生産（GDP）は前年度比4.6%減となり、リーマンショック時の3.6%減を超え、戦後最悪の落ち込みとなった。GDPの半分以上を占める個人消費は6.0%減で、輸出も10.4%減となり、戦後最大の下げ幅となった。

ワクチン接種が進む米国などと比較すると、景気回復の遅れが鮮明になった。

(5月19日)

住宅業界 ウッドショック 世界的な木材不足

世界的に木材が供給不足や価格高騰を起こしている。新型コロナウイルスの感染拡大で、木材の需要が落ち込んだために、製材業界は減産態勢に入っていた。ところが、米国や中国などで景気が急回復し、住宅需要が増大したことから、世界的な木材不足となっている。輸入材が不足しているため国産材に注目が集まるが、これまで輸入材への依存度が高かったため、供給が少なく、国産材も値上がりしている。今後国内でも戸建ての工期が遅延や住宅価格上昇の可能性もある。

(5月20日)

2020年出生数 最少の84万人 少子化加速 婚姻数12%減、戦後最少

6月4日、厚生労働省が発表した2020年の人口動態統計によると、国内で生まれた日本人の子供は、前年比2.8%減の84万832人で過去最少となった。また、婚姻件数も同12.3%減の52万5,490件で、戦後最少を更新した。

一人の女性が生涯に産む見込みの子供の数を示す「合計特殊出生率」は、2020年1.34と前年から0.02ポイント下がった。低下は5年連続となった。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、日本の少子化がさらに深刻になる可能性がある。

(6月5日)

G7 法人税率15%以上合意 財務相会合一致

6月5日、ロンドンで開かれた主要7カ国（G7）財務相会合は2日間の日程を終えて閉幕した。国際課税のルールづくりは、巨大IT企業などが税負担の軽い国に拠点を移して課税逃れをすることを防ぐため、各国共通の最低法人税率を15%以上とすることで合意した。また、工場などの物理的な拠点が無い国でもITサービスなど利用者がいれば課税できるようにする「デジタル課税」の導入でも一致した。

(6月6日)

米ゼロ金利23年解除 FRB 景気過熱を警戒

6月16日、米連邦準備制度理事会（FRB）は連邦公開市場委員会（FOMC）で、従来2024年以降としていた事実上のゼロ金利政策の解除を2023年に前倒しした。景気が急回復し、物価上昇の勢いが強まり、景気過熱への懸念も高まっていることが背景にある。

また、ゼロ金利政策の解除に先立ち、米国債などを大量に購入する量的緩和の縮小に向け議論に着手した。

(6月18日)

日銀 コロナ対策延長 気候対策へ新制度

6月18日、日本銀行は金融政策会合で、新型コロナウイルス感染症の拡大で影響を受けた企業向けの資金繰り支援策について半年間の延長を決めた。期限は9月末から来年3月末までに延びる。引き続き経済を支える必要があると判断した。

また、民間金融機関が気候変動対策に取り組む企業に投融資を行いやすくするため、新たな資金供給制度を導入することを決定した。

(6月19日)

販路拡大・業務効率化等

Webを活用して 経営課題を解決!

ビジネスに直結した
経営支援サービスを定額料金で
ご提供いたします!

新機能
新サービス
拡充中!



〈会員制〉経営支援プラットフォーム

四国銀行 Big Advance

全国の会員がつながる!/ ビジネスマッチング機能

全国の金融機関が連携し会員企業同士が繋がることで地域を超えたビジネスマッチングを実現。新たな技術やサービス、新事業が創出可能に。

参加
金融機関 **42社**

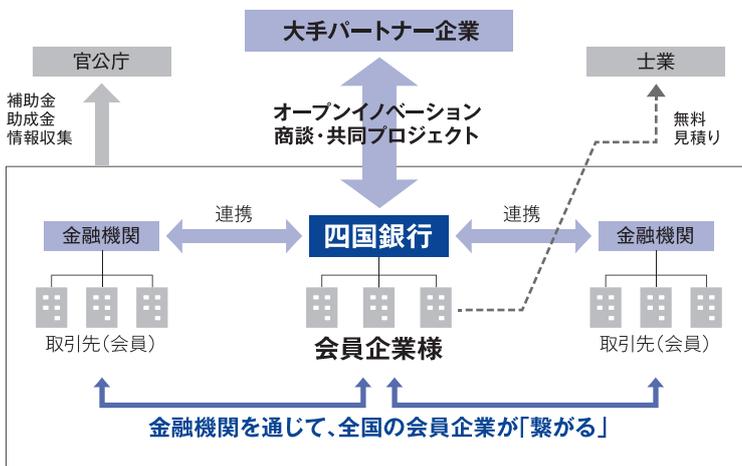
(2020年9月30日現在)

参加
中小企業 **2万7,000社超**

(2020年9月30日現在)

ビジネスマッチング機能
チャット
士業相談
ホームページ作成
福利厚生サイト「FUKURI」
補助金・助成金情報
安否確認

全部
使える!



初期費用 **0円** 基本料金 **3,300円** (税込)
入会金 月額

※クレジットカードでのお支払いのみとなります。

※引き落とし日はカード会社によって異なります。なお、ご利用明細には「四国銀行 Big Advance」と記載されます。
※領収証の発行は行いません。

※本サービスご登録と同時にSHARES(登録無料)にも自動登録されますのでご了承ください。

●お申し込みからご利用まで簡単ステップ

当行ホームページから専用サイトへアクセス

四国銀行 検索

または、右記の二次元バーコードから専用サイトへアクセス

※四国銀行とお取引のある法人・個人事業主のお客さまが対象となります。
※ご利用開始までは最大3営業日かかります。

サービスサイトはこちら



スマホも
OK!



詳しくは下記、もしくはお近くの営業店までお問い合わせ下さい。

四国銀行 Big Advance 事務局

メールアドレス
 big-advance0175@shikokubank.co.jp

地域とともに歩む、皆様のしぎんグループ



 **四国銀行**

ファイナンスリース業

四銀総合リース株式会社

TEL 088-884-5171

住宅ローン・個人ローンの債務保証業務

四国保証サービス株式会社

TEL 088-885-5300

コンピュータシステムの開発業務

四銀コンピューターサービス株式会社

TEL 088-862-0520

四国銀行各代理店の運營業務

四銀代理店株式会社

TEL 088-871-2251

産業・経済の調査、投資事業組合財産の管理・運営

株式会社 四銀地域経済研究所

TEL 088-883-1152



経営情報

7

2021
No.178

編集・発行

株式会社四銀地域経済研究所

〒780-0823 高知市菜園場町1-21 四国総合ビル3階
TEL (088) 883-1152 FAX (088) 883-1156